

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ

教育指導課

令和6年6月

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ

目 次

中学校

国語	・・・・・・・・	1
書写	・・・・・・・・	6
社会（地理的分野）	・・・・・・・・	11
社会（歴史的分野）	・・・・・・・・	16
社会（公民的分野）	・・・・・・・・	26
地図	・・・・・・・・	33
数学	・・・・・・・・	36
理科	・・・・・・・・	44
音楽（一般）	・・・・・・・・	50
音楽（器楽合奏）	・・・・・・・・	53
美術	・・・・・・・・	56
保健体育	・・・・・・・・	60
技術・家庭（技術分野）	・・・・・・・・	65
技術・家庭（家庭分野）	・・・・・・・・	69
英語	・・・・・・・・	73
道徳	・・・・・・・・	80

国語

※学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
1 内容と構成	東京書籍		○		○		○			○	○				○						6
	三省堂	○	○		○		○			○	○	○			○	○	○	○		○	12
	教育出版		○	○	○		○			○	○				○			○			8
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	18
2 分量・装丁・表記等	東京書籍				○		○			○	○				○			○			6
	三省堂	○			○					○	○	○			○	○	○			○	9
	教育出版			○	○		○			○	○				○			○			7
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	18
3 国語の観点(書写を除く) ①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	東京書籍		○		○										○						3
	三省堂	○	○		○						○	○			○	○	○	○		○	10
	教育出版			○	○										○			○			4
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	18
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍														○						1
	三省堂	○	○		○						○	○				○	○	○		○	9
	教育出版																				
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	18

その教科書が適切である理由

3.国語の観点

- ①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。
- ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。
- ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 「てびき」「言葉の力」がわかりやすい。書くことの題材、読書案内がよい。 |
| 2 | 1年、2年、3年と積み重なっていく「言葉の力」が段階的で良い。 |
| 3 | 見やすい、レイアウトがよい。 |

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 読みやすい題材、現代作家が多い。 |
|---|------------------|

その教科書が適切である理由	
3.国語の観点	
①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	デジタルコンテンツ、写真や漫画などを多く取り入れており、生徒の視覚に訴える教材が豊富である。次世代を見据えた学びの工夫がされている。読書紹介がわかりやすく見やすい。若者が興味のある曲からの詞を教材として取り入れるなど、子どもの感性に近づけている。話す聞く、SNSや非連続テキストを用いた読みなど現代に必要な能力を育む活動が設定されている。
2	「思考の方法」「読み方を学ぼう」「～のポイント」で言語能力を育てる工夫をしている。
3	興味深い内容の説明文が多く、生徒の視野も広がると考えられるから。字の大きさや行間の広さが学年に適したものになっており、文字を読むことが得意でない生徒にも読みやすく、入りやすいつくりになっているから。
4	「読み方を学ぼう」が分かりやすく、巻末では前学年で学んだ読み方がまとまっているため、3年間かけてつけた資質・能力が一目で分かる。
5	何を教えるべきかが明確で生徒・教師ともにわかりやすい。
6	読みもの教材が充実しており、読む力を育てる教科書として優れている。読書活動の充実も期待できる。語彙を豊かにするための工夫が随所に見られる。
7	詩が現代の歌詞で親しみやすい。
8	昔からある大作と新たな文章のバランスが良い。空中ブランコ乗りのキキヤトロッコ、敦盛の最期、坊ちゃんなど他であり扱わなくなったものが扱われており、読書の充実が図れる。「読み方を学ぼう」などで読解のポイントが記載されている。
9	教材が興味深くかつわかりやすいものが多い。生徒にこの教材を読ませたいと思うものが多い。
10	視覚的情報に特化していて、分かりやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	視覚的教材が多く取り入れられているため、苦手意識をもつ生徒にも取り組みやすくなるよう工夫がされている。写真やイラスト、構成が鮮やかでイメージを持ちやすいように工夫されている。
2	題材ごとに学習目標が明記されている。「思考の方法」「読み方を学ぼう」等があり、言語能力を育成できる。
3	興味のあるものに対して学習を深めていく生徒が多いので、説明文の充実は視野を広げるだけでなく、その分野における学習意欲の芽生えや向上にもつながると考えられるため。
4	この教材で何を教えるかが明確になっている。「読み方を学ぼう」が分かりやすく、巻末で既習の内容がまとめて載っているのが良い。
5	身近な題材を扱い、学習に取り組みやすい導入ができる。
6	まじめで家庭でもしっかり学習できる本校の生徒に適していると考えられる。
7	「読み方を学ぼう」で読解が苦手な本校の生徒にとっても、ポイントがわかりやすく確認できる。また、図やイラストがダイナミックで生徒の興味を引くことができる。
8	構成が見やすい。挿絵が優しい。
9	視覚的情報に特化していて、分かりやすい。

その教科書が適切である理由	
3.国語の観点	
①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	言葉を大切に扱い、語彙が豊かになるよう様々な言葉を取り入れており、言葉の力を育むための工夫がされている。掲載されている作者が、その後の読書指導につながるよう設定されている。
2	教材の前に必ず「学びナビ」があり、生徒は明確な視点をもって教材を読み進めることができる。
3	学びナビのおかげで学習に見通しがもてる。
4	指導要領に示されている各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力が題材を通して学びやすそう。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	

その教科書が適切である理由	
3.国語の観点	
①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	文学教材が扱いやすい。言葉と情報とのバランスが適切であると感じる。語彙ブックとして3学年を通して豊かな表現に触れることができる構成は語彙を豊かにする工夫がされている。読み方等のヒントとなる説明が多く取り入れられており、学びの手助けとなる工夫がされている。領域ごとにテーマカラーが設定されており、活動の指示や学習のポイントがわかりやすい。
2	①生徒の学び合いにつながる活動を取り入れた教材が多数見られる。 ②語彙ブックがあり、生徒の言語感覚を磨く工夫がなされている。 ③生徒の読書習慣の確立を目指した工夫が見られる。 読むこと、書くことの題材がよい。読書案内の内容がよい。題材のバリエーションが豊かだと感じる。
3	一つの教材で学ぶ知識・技能と思考・判断・表現の分野が明確になっていて、また、関連し合っているため指導者側も使いやすい。古典教材の両観音開きはダイナミックかつ印象的である。観点①～③のバランスが良い。字の大きさ、情報量も適切である。
4	学習の流れがわかりやすく書かれていて、先生も生徒達も共に同じ目標に向かえると思ったから。
5	何を教えるべきかが明確で生徒・教師ともにわかりやすい。
6	オーソドックスな内容で、どの生徒も言語活動を通して資質・能力を高めることが期待できる。教員が使い慣れているため、授業がしやすいといえる。体裁も見やすく工夫されており、学習を進めやすい。
7	付録が多い。
8	SDGsとの関連もあり、現代社会とのつながりも感じられるため。「話す・聞く」の単元が充実していて、意見共有や意見発表など、自分の考えを表現する活動が豊富にかなうように感じられるところに、言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮が感じられる。
9	分量が適切であるため。
10	内容が授業を行ううえで使いやすく、資質・能力の育成に適しているから。
11	説明的文章が社会情勢に即した内容で、生徒の興味関心につながりそうである。また、文学的文章も親しみやすい作家の作品が多く、他の作品への読書意欲に結びつくことが予想される。
12	「読む」教材が「書く」ことへと結び付くなど、教材(題材)が、その他の学習活動に結び付いている。
13	「語彙ブック」があり、語彙を豊かにする一助として活用することができる。
14	特に「読むこと」の資質・能力を育成するための内容が充実していた。
15	①解説、各観点、工夫や配慮が他の発行者に比べわかりやすい。また、「学びへの扉」などが学習の道筋をわかりやすく示しており、学習に向かいやすい。 ②語彙に関しては、一長一短であるが、単元毎に整理されているのはとても良い。「語彙ブック」を活用することで、自分の思いを表明する方法を知ることができ、作文などでも活用できる。 ③読書活動について、充実を図るための工夫や配慮はされている。総合的にみて、光村図書はよくまとまっている。取り扱われている作品も取り組みやすいものになっており、教員も生徒も使いやすく、わかりやすい教科書であるといえると思う。
16	新しい作品の内容が現代にあっている。興味を惹くような作品が多い。便覧が不要なほどに資料が充実している。
17	学習活動の提示が丁寧で明確。コンパクトな情報が分かりやすい。
18	指導要領に示されている各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力が題材を通して学びやすそう。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	古典文学作品の世界観や現代語訳、古文の分量が適切で、生徒の理解がより深まる工夫がされていると感じた。言語の表現を豊かにできるように工夫されており、語彙を増やすことができる工夫がされている。
2	親しみやすく、生徒の心に語りかける作品が多い。 題材ごとに学習目標が明記されている。情報関連の内容が充実している。 使用になじみがあり、適切であると感じる。
3	書く・話す・聞く・読むがバランス良く配置されている。指導者がアレンジできる余白があるのが良い。身近な話題に触れ興味を持ちやすい。
4	イラストが幼くなりすぎず、文字量と程よいバランスで良いと感じた。
5	身近な題材を扱い、学習に取り組みやすい導入ができる。
6	まじめで家庭でもしっかり学習できる本校の生徒に適していると考えられる。
7	現代文の内容等も新しくなり、読みやすい題材になった。
8	比較的シンプルな紙面になっているので、要点を押さえて授業することができるように感じられる。自分の考えを発表などを通して他者に表現する活動を豊富にしたいと考えているので、「話す・聞く」の分野について分かりやすく、簡潔にまとまっている点が良いと感じられる。
9	使い慣れているため。
10	学校生活に即していると考えられるから。平和に対する教材も充実しているから。
11	ICT推進校である本校において、メディアリテラシーや情報選択についての教材が多く、結びつけて考えやすい。
12	各単元ごとに、教材の分量がバランス良く配置されている。 「学びへの扉」など学習の要点がまとめられており、学習者にとって分かりやすくなっている。
13	集中力が切れやすい生徒にも見やすい構成になっていると感じた。
14	例年使用しているため、今年度使用のものよりさらに見やすさが増している。また、話すことが苦手な生徒が多い本校にとっては、丁寧に言語活動が示されている為、適切と考えられる。
15	本校の生徒は、学習の見通しを示してあげると、真摯に学習に向かえる生徒が多い。そのため、学習目標や「学びの扉」がわかりやすく示してある光村図書の教科書を使用すれば、学びが深まると考える。
16	4者の中で親しみやすい教材が一番多い。学習の見通しが持ちやすいような構成になっている。小学校からなじみのある教科書会社なので、親しみやすい。
17	学習活動の提示が丁寧で明確。コンパクトな情報が分かりやすい。
18	昨年度と同じ教科書会社ということもあり、読みやすそう。(記載されている文字やイラストを含む)

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍		○				○	○		○	○		○				○				7	
	三省堂		○				○		○	○	○		○			○					7	
	教育出版	○	○				○			○	○		○								6	
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
2 分量・装丁・表記等	東京書籍		○					○		○	○		○				○				6	
	三省堂		○				○		○	○	○		○			○					7	
	教育出版	○	○				○			○			○								5	
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
3 書写の観点 ①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮がなされているか。 ②文字を正しく整えて速く書く能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立つ態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	東京書籍		○					○		○	○		○				○				6	
	三省堂	○	○						○		○		○				○				6	
	教育出版	○	○										○								3	
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍		○							○							○				3	
	三省堂	○	○					○	○							○					5	
	教育出版																					
	光村図書	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点	
①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮がなされているか。 ②文字を正しく整えて速く書く能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	毛筆の後に硬筆でたしかめる構成になっている。漢字・仮名まじりの硬筆の題材があり、日常生活に役立つ実感ももてる。
2	オノマトペを使って分かりやすく筆遣い、姿勢等を学ぶことができる。扱ってる文字が教材として優れている。
3	実生活でいかせるものがある。
4	手本が扱いやすい。
5	書くことへの工夫が多く見られた。
6	項目ごとに毛筆→硬筆の流れで学習する構成になっていて、毛筆で学んだことを硬筆にいかす意識付けができる。生活に生かせる工夫がなされている。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	書き込みは少ないが、解説がわかりやすい。
2	授業実践しやすいため。
3	書くことに対する興味関心を高められる。

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧
書写

三省堂

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点	
①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮がなされているか。 ②文字を正しく整えて速く書く能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	毛筆や文字の歴史的背景についての分量が多く、丁寧に文字を書くことができるような工夫がされている。
2	日常生活で応用できる場面を設定して、考えたり書いたりする工夫がある。
3	直接書き込めるのがよい、見やすい。
4	「書き方を学ぼう」のページで書くときのポイントが分かりやすい。手紙の書き方や楷書行書の使い分けの学習がしやすい。
5	なぞり書きをして練習できるページが豊富であり、毛筆の見本も多いので使いやすい。
6	数項目を毛筆で学習したあとで、学習のまとめとして硬筆で書く構成になっている。硬筆には実用的な内容もあり、生活に結びついている。楷書と行書を比較して学べるようになっている。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	毛筆に関する教材が多く、文字に丁寧に向き合うことができるよう工夫がされている。
2	まじめでしっかり学習できる本校の生徒に適していると考えられる。
3	歌詞のなぞり書きなどは生徒も楽しんで取り組みそうに思う。
4	実力テスト問題があったり、学習したことをその都度練習できたりする為、本校の生徒にとって扱いやすい。また、硬筆の練習スペースが多く、基礎を確認することができる。
5	硬筆が得意ではない生徒も多いので、鉛筆でのなぞり書きをして練習ができるページが多くてよい。

その教科書が適切である理由	
3.書写の観点	
①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮がなされているか。 ②文字を正しく整えて速く書く能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	日常生活に役立てられるような文字に関する知識が多く取り上げられており、工夫がされている。見本が大きく、わかりやすく見やすい工夫がされている。
2	内容が細かくてよい。
3	項目ごとに硬筆→毛筆→硬筆の流れで学習する構成になっていて、毛筆で学んだことを硬筆に生かす意識付けができる。行書の朱書きの手本がわかりやすくてよい。手本に中心線があるのも、バランスをとりやすくてよい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧
書写

光村図書

その教科書が適切である理由	
3.書写の観点	
①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮がなされているか。 ②文字を正しく整えて速く書く能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立つ態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	硬筆から毛筆へのスムーズな移行がわかりやすく、スムーズにつながるよう構成されている。説明、手本が丁寧で、毛筆手本も多く入っており、筆圧や筆の置き方がわかりやすく記入されている。
2	生徒が日常生活でいかに書けるよう、美しい字を書くよう練習させる工夫がある。苦手な生徒も取り組みやすいように丁寧な説明がある。毛筆の後に硬筆でたしかめる構成になっている。漢字・仮名まじりの小筆の題材があり、日常生活に役立つ実感ももてる。日常生活の中で「使ってみよう！」と思う要素が数多くありました。
3	毛筆の書き順、書き方が朱色でわかりやすく示されており、生徒が書きやすいと考えられるため。硬筆の練習がしやすい作りになっているため。
4	筆法が分かりやすく解説されている。
5	文字のお手本が見やすくわかりやすいから。
6	何を教えるべきかが明確で生徒・教師ともにわかりやすい。
7	書き方から姿勢まで幅広く学習できる。教員が使い慣れていて授業がしやすい。
8	直接書き込めるのがよい。
9	文字を正しく整えて速く書く能力を育成するための工夫や配慮が、硬筆課題を豊富に取りそろえることで実現されていると感じられる。SDGsとの関連もあり、現代社会とのつながりも感じられるため、日常の学習や生活に役立つ態度を育てることもできると感じられる。
10	手本が見やすい。
11	毛筆についての説明が分かりやすい。
12	別冊のワークブックがあることによって、生徒に練習する機会をつくりやすい。
13	毛筆と硬筆の関連性が示されており、分かりやすい。毛筆で学習したことをふまえて、別冊の「書写ブック」で硬筆の練習をすることができる。
14	日常の学習に役立つという観点からみて適切であると感じた。
15	硬筆の練習スペースが充実していることや、説明と書きスペースのページが分かれているので非常に見やすい。
16	文字を書く楽しさを伝えたいと感じる教材があり、達成感を味わえるような構成、枠組みになっている。また、硬筆で書く活動も多く、習得と活用を繰り返すことができるので、書写の力がつくと感じている。各教科の学習場面でも使えるような実用化を意識している。
17	視写させるものは、教科書と関連しているため、教科書が光村なら合わせた方がよい。送り状や志願書の書き方などが掲載されているため、日常生活の中で活用できるよう構成されている。また、現代に即した題材になっている。毛筆の字体が美しく、心地よいため、生徒たちにとってよい手本となる。
18	項目ごとに毛筆→硬筆の流れで学習する構成になっていて、学んだことを硬筆で確認することができる。行書のポイントを筆の穂の写真と朱書きでとてもわかりやすく説明している。
19	単元(使用する文字)を通し、毛筆も硬筆も工夫ができそう。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	毛筆手本も多く、毛筆に親しむことができる。毛筆と硬筆の分量のバランスが適切であり、日常生活にいかせる資料が多いと感じる。
2	毛筆・硬筆ともにわかりやすいため。「①考えよう②確かめよう③生かそう」の構成がわかりやすく考えながら学習にとりくみやすい。適切である。
3	慣れない毛筆において朱色で細かくポイントが見られることは、生徒の取り組みやすさにつながると思われる。また、硬筆においても書く機会が減っている状況があるため、練習ができる作りはよいと思われるため。
4	手本の字が書きやすい。
5	ワークシートがあり、生徒達が学べるツールが多い。
6	身近な題材を扱い、学習に取り組みやすい導入ができる。
7	まじめでしっかり学習できる本校の生徒に適していると考えられる。
8	書き込むところが多く、すぐに学習できる。
9	その場そのときで適切な書体や書風を選んで筆記する力を付けていきたい。そのため、複数書体が紹介され、硬筆課題も多いこの教科書が良いのではないかと感じられる。中学校の学習のみで生きる授業ではなく、その先にまで生きるような学びを提供したいので、毛筆では書写→芸術科書道への移りにまで配慮されているところが良いと感じたため。
10	使い慣れているため。
11	毛筆離れをしている生徒に対して、説明が分かりやすい。
12	タブレットの使用頻度が高いので、QRコードから書写のお手本を見るなど、有効に活用することが望める。
13	QRコードが付いており、毛筆の筆運びを理解するうえで非常に役立つ。文字に関する資料が充実しており、学習者にとって分かりやすくなっている。
14	書写が苦手な生徒が一番使いやすいと思われる。
15	説明が全体を通して分かりやすく、本校の生徒にとって、ページがどこか分からなくなる生徒が少なくなることが期待できる。また、硬筆の練習スペースも多いため、基礎を確認することができる。
16	硬筆帳がついているため、他に教材を購入する必要がない。
17	紙面がすっきりとしていて、ポイントがわかりやすく、授業にも集中できる。また、「学習の窓」の項目ごとの学習のポイントがまとめられている。ページごとに二次元コードがあり、タブレットをつかえば各自が毛筆の運筆動画を確認しながら練習をすることができる。また、取り外しできる書写ブックがあり、学習しやすい。
18	昨年度と同じ教科書会社ということもあり、読みやすそう。(記載されている文字やイラストを含む)

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍			○			○		○	○		○	○								6	
	教育出版									○											1	
	帝国書院	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	
	日本文教出版					○				○											2	
2 分量・装丁・表記等	東京書籍			○			○			○			○								4	
	教育出版									○											1	
	帝国書院	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	
	日本文教出版					○			○	○											3	
3 地理的分野の観点 ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(地理的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	東京書籍			○			○		○			○	○								5	
	教育出版																					
	帝国書院	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	
	日本文教出版					○			○												2	
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍			○						○			○								3	
	教育出版																					
	帝国書院	○	○	○	○		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	
	日本文教出版					○			○												2	

その教科書が適切である理由	
3.地理的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(地理的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	目的やテーマを提示した上でキャラクターなどを通じて親しみやすいよう配慮されている。
2	QRコンテンツの充実→③
3	振り返りのページが取り組みやすい。QRコンテンツが充実している。
4	探究課題が明確に記されているため、単元ごとに見通しをもった授業の構成を組むことができる。
5	「〇〇州をながめて」の部分で、各章の探究課題が設定されるまでの流れと、着眼点が示されており、課題学習に取り組みやすいと感じた。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	中学生に適した分量になっている。
2	ハザードマップの入手方法から書かれていて、海が近い本校の生徒の実態に合っていると感じた。また、色が落ち着いているため支援学級を新設する本校に適している。
3	単元の見通しが立てられる点が良い。

その教科書が適切である理由

3.地理的分野の観点

- ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(地理的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。
- ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。
- ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧
社会(地理的分野)

帝国書院

その教科書が適切である理由	
3.地理的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(地理的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	目的やテーマを提示した上でキャラクターなどを通じて親しみやすいよう配慮されている。
2	他の出版社より、語句の解説が頻繁に載っていたり、図版や資料も散りばめられていて良いと感じた。教科書本文と図版のバランスがちょうど良いと思った。QRコンテンツの充実→③ 「未来にむけて」のコラムがSDGsと関連がある。
3	それぞれの地域の姿を写真で捉えることができ、その写真も大きく鮮やかであるため。また、見やすいイラスト地図や主体的・対話的で深い学びをテーマにしたページがあり、文章の表現も適切であると感じたため。
4	①使用されている資料やグラフで過去と現在を比べることで、その国や地域の見方につながる工夫がされている。 ②「未来に向けて」で違う角度からの切り口を工夫することで多面的に見ることにつながる。 ③「学習を振り返ろう」で自ら課題を追求しやすい内容で工夫されている。
5	図版が4者の中で最も整理されていると感じる。また、生徒に技能を身につけさせるという点で、授業で取り組みやすい工夫がされている。
6	学習の振り返りのやり方が多く例示されており、生徒の多様な考えを引き出す工夫がされている。また、写真資料が新しいものに差し替えられていて、生徒が身近に感じる事例が多い。
7	人々の声が反映されているためキャリア教育的要素を社会科に取り入れやすい。地図帳の地図と同じものが使われているため、生徒が考察しやすいと考える。
8	単元導入部分に写真資料が豊富である。振り返りのページが取り組みやすい。
9	採用している資料の配置が適切で、生徒が学習活動に取り組みやすいよう工夫されている。 グラフ等の配色が適切で、生徒が資料を用いた考察をする際に見やすいよう工夫されている。
10	写真のスケールが大きく、写真や資料1枚で授業を展開していけそうなページが多い。 都市部と農村部の様子を表す資料のバランスが最も取れていたため、偏った見方をせずに、その国や地域の様々な見方ができるように感じた。教科書の記述についても、特色や背景を表す文を見つけやすく、生徒たちに示しやすくなっていると感じた。
11	単元ごとに設定される主題が明確で、章ごとに何をねらいとして学習し、何に注目すればよいかわかりやすい。問いのヒントや振り返りなど、学習をサポートし、学びを深める工夫(対話、見方・考え方など)がされている。
12	図版や写真がとても見やすく、わかりやすい、構成なども順序立てて説明しやすい教科書であると感じた。また色使いが鮮やかで、世界地理に関しては各州が地図帳の配色とマッチしているのも生徒に指導しやすくと感じた。
13	学習の見通しがたてやすい。実社会での取り組みが多く紹介されている。
14	節についてのまとめを通し、①から③をコンパクトにまとめている。
15	節の貫く問いが各ページに示されており、生徒に意識させやすい。
16	詳しい内容を適切な写真や図表でわかりやすく表現している。地域別の学習課題も概ねそれぞれ適している。地図帳と同じ出版社の方が良い。
17	地図、資料、情報が充実している。
18	地理的な見方・考え方を深め、課題を追究・解決するための効果的な地図や写真・グラフなどが豊富に掲載され、本文との関連性も高く、学習上の工夫や配慮がなされている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	中学生に適した分量になっている。
2	図版や語句等の解説が丁寧で読みやすい。図のカラーが鮮やかで目を引きやすいのも特徴だと感じる。
3	資料も豊富で、地図帳とリンクしているので、もともと知識量は豊富だが、子どものさらなる思考力を育成していくのにいいと感じた。
4	何もないゼロベースでスタートすることに課題を抱える生徒に対して、明確な目的や目標を提示することで学習のしやすさにつながると考える。
5	これまでも使用しており、生徒の実態にあっている。
6	基礎的事項をおさえつつ、生徒の興味を引き起こし、多面的・多角的に考察できるような工夫がなされている。
7	単元の見通しが立てられる点が良い。
8	修学旅行で訪れる京都市の景観の特徴に触れられており、実際に訪れた際に学ぶことの楽しさを感じることができる。
9	写真資料を見て考えることが好きな生徒たちが多いので、学習に取り組みやすいだろうと感じた。内容や説明も簡略的なので、作業や発問を中心に学習を進めていけると思う。
10	ICT活用の観点から、最もQRコードを使用したコンテンツが充実している。学習の振り返りや図解アニメーションなど、多様な内容で活用しやすい。内容も見通しを立てやすい。
11	字体の見やすさや、配色の柔らかさなどが生徒の実態にあっていると感じた。地図帳との配色が同じであることも生徒に説明がしやすくと感じた。
12	提示されている主題図を組み合わせることで各地の特徴が見えてくるように工夫されている。各章や節の振り返りのページで「地理的な見方・考え方」に導くように設定されている。
13	地図帳と併用すると、資料の読み取りに課題がある本校の生徒の実態に適切である。
14	資料が鮮やかで、地図帳と合わせて活用しやすい。生徒に情報を読み取らせたい、気づかせたい写真が豊富である。
15	本校の生徒の実態に合わせて考えたとき、わかりやすい写真や図表、学習課題の内容が適切である。
16	本校生徒にとってもっとも身近な関東地方について、詳細に理解しやすく記述されており適切である。

その教科書が適切である理由	
3.地理的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(地理的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	現代の課題についての記述が充実している。
2	章ごとにまとめ方が、しっかりと指示されていて分かりやすい。ポートフォリオに学習をまとめられるようになっている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	レイアウトが見やすい。
2	学習のまとめ方が分かりやすいので、苦手な生徒にも取り組みやすい。本校では、社会科以外でもポートフォリオを使っている教科が増えてきているので、取り組みやすい。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	17	
	教育出版		○	○			○											○			4	
	帝国書院		○	○		○	○	○		○		○		○	○		○	○	○	○	13	
	山川出版					○	○												○		3	
	日本文教出版		○	○		○												○			4	
	自由社																					
	育鵬社																					
	学び舎		○																○			2
	令和書籍																					
2 分量・装丁・表記等	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	17	
	教育出版		○	○			○								○				○		5	
	帝国書院		○			○	○	○		○		○		○	○		○	○	○	○	12	
	山川出版						○														1	
	日本文教出版					○													○		2	
	自由社																					
	育鵬社																					
	学び舎		○																○			2
	令和書籍																					
3 社会(歴史的分野)の観点 ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	17	
	教育出版			○			○												○		4	
	帝国書院					○	○		○				○	○		○	○	○	○	○	9	
	山川出版				○		○							○						○	4	
	日本文教出版																	○	○		3	
	自由社																					
	育鵬社														○						1	
	学び舎		○															○	○		4	
	令和書籍																					
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○		○	16	
	教育出版																		○		1	
	帝国書院							○		○				○		○	○	○			6	
	山川出版																			○	1	
	日本文教出版																		○		1	
	自由社																					
	育鵬社																					
	学び舎																		○		1	
	令和書籍																					

その教科書が適切である理由	
3.歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	目的やテーマを提示した上でキャラクターなどを通じて親しみやすいよう配慮されている。
2	各章の最後のまとめ(ふりかえり)にそれぞれの節のふりかえりや探求課題がわかりやすく、つながりを意識して設定されているから。D-ZOOMがICTを用いた授業を前提としており、良いと思った。授業内での検索の時間短縮、家庭学習に活かせる。
3	「見方・考え方」コーナーがあることにより、資料の読み取りや資料の比較をして考えを深めていく時間を授業の中で取ることができるため。また、教科書の本文もわかりやすく、生徒も理解しやすいと考えたため。
4	分量や構成が分かりやすく、各単元ごとの課題が設定されている。
5	思考力を育むという点で、最も優れていると思う。導入部分の写真の提示・記載されすぎていない補足が授業で役立つと感じる。
6	写真・資料は、必要十分なものが配されている。学習課題の設定がより具体的に例示されている。各章末の「地域の歴史を調べよう」が大変参考になる。
7	「学習課題」では、見通しを立てて課題が追求できるよう工夫されている。「チェック&トライ」では、振り返りがしやすく工夫されている。導入資料から、課題、本文、へと学習がスムーズに展開できる工夫がある。
8	各章に適切な資料が掲載されている。
9	教科書内の問いかけに答えていくことで、社会的な事象への思考力が身につくようになっている。資料のサイズや配置等が適切で、生徒の学習活動において社会的事象について考察するきっかけとしやすい。
10	資料がわかりやすい。
11	課題解決の3つのステップを章の構成としており、生徒の発達段階に合わせて内容を選べるよう、さまざまな課題や活動が設定されている。主体的・対話的な学びから深い学びにつなげるコーナーが充実しており、その時のねらいに応じて使い分けができる。毎ページに年表のどこを学習しているかわかる表が掲載されていて、歴史の流れがわかりやすい。
12	現在使用していることもあり、構成がわかりやすく、分量も良い。考えさせることができるので、適していると感じる。
13	学習課題がはっきりして見通しを立てやすい。ICTを活用した学習につなげやすい。章ごとの「学習の振り返り」、「節の問いを解決しよう」が使いやすい。資料・図版などが充実していて子どもたちが使いやすいだろうと思われる。
14	学習内容のまとめがシンプルでわかりやすい。単元を貫いた問いをスモールステップで追究することができる。
15	読みやすく、わかりやすい内容である。学習課題の設定が扱いやすい。
16	章ごとに、確かめやまとめの方法がスモールステップで指示されていて生徒が取り組みやすくなっている。
17	各単元ごとの目標や考える視点が示されていて分かりやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図や資料が工夫されている。説明文などが中学生に適した分量である。
2	図版や語句等の解説が丁寧で読みやすい。
3	史料が詳しく載っており、歴史を深く知りたい生徒が多い本校に合っていると思われる。
4	内容がコンパクトにまとめられており扱いやすい。
5	落ち着いた色合いを使用しており、ユニバーサル・デザインの観点からも優れている。
6	各ページの写真資料の中に説明が入っていないので、「この資料は何か」を考えさせることができる。
7	対話的な学びへの関心が高い本校生徒の実情に「みんなでチャレンジ」は、取り組みやすいコーナーと考える。ICT教育の整備が整いつつある状況の中、「スキルアップ」の「インターネットで調べよう」や「プレゼンテーションをスライドにまとめよう」は、適切な教材と考える。
8	わかりやすくていねいな説明がなされている。
9	さまざまな習熟度別に対して、多種多様な問いかけができるよう工夫されている。
10	資料がわかりやすい。
11	ICT活用の観点からデジタルコンテンツが充実しており、予習・復習だけでなく、ワークシートの活用や資料の拡大ができるため、授業の中で活かすことができる。
12	現在も使用しており、見やすく、文章も読みやすい。構成的にもわかりやすく、歴史の流れを意識して学習しやすいと感じた。
13	学習課題がはっきりして見通しを立てやすい。ICTを活用した学習につなげやすい。章ごとの「学習の振り返り」、「節の問いを解決しよう」が使いやすい。先を見通す学習につなげやすい。
14	課題の追究が苦手な生徒が多い実態から、補助説明や細かな資料を活用することができる。また、これまでも使用してきており、見通しを持った授業の構成が立てやすい。
15	読みやすく、わかりやすい内容が、本校の生徒の実態に合っている。
16	資料の見やすさ、問いを考えるポイントの示し方が分かりやすい。様々な視点が示されており、多面的・多角的な思考を促している。

その教科書が適切である理由	
3. 歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	目的やテーマを提示した上でキャラクターなどを通じて親しみやすいよう配慮されている。
2	単元名の工夫が良い。興味がわきやすく、導入に使いやすい。重要語句を避けている。
3	「学習コラム」は、内容に関連するテーマが継続的に興味につなげられるよう工夫されている。「時代スケール」が色でわかりやすく時代ごとに示されていて、歴史の流れが整理しやすいよう工夫されている。
4	学習課題と授業の最後に設定されている確認・表現の課題がリンクしており、考えを深めやすい。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図や資料が工夫されている。説明文などが中学生に適した分量である。

その教科書が適切である理由	
3.歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	目的やテーマを提示した上でキャラクターなどを通じて親しみやすいよう配慮されている。
2	興味・関心を引く資料が多く、表現が平易で、幅広い生徒に使いやすい構成になっている。
3	「章扉」では、小学校からの学習がスムーズにつながる工夫がされている。「学習を振り返ろう」では、単元を通し、深い学びが出来るよう工夫されている。
4	各々の時代における課題がわかりやすく記載されている。
5	地理との関連もあり、図などが見やすく、順番も適切と考える。また章のまとめなどが工夫されており、思考力をつけられそうな教科書であると感じた。
6	「タイムトラベル」が視覚的にわかりやすい。章の最初に年表があるのがよい。
7	SDGsの視点で全体が編集されおり、資料の読み取りが苦手な生徒にも配慮がなされている。
8	導入資料(「タイムトラベル」等)から、生徒が主体的に考えるきっかけを作りやすいと考える。また、節の貫く問いが各ページに書かれており意識しやすく、単元のはじめに見通しをもたせやすい。
9	タイムトラベルのページが、その時代の様子をうかがえるようになっているので、章のはじまりの導入や、章の終わりのまとめにも使用しやすい資料だと感じた。 写真や図が鮮明で、世界とのつながりを考える興味深い問題提起もあるが、特設ページのレイアウトが入り組んでいて見づらい面もある。
4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図や資料が工夫されている。説明文などが中学生に適した分量である。
2	興味・関心を引く資料が多く、表現が平易で、幅広い生徒に使いやすい構成になっている。
3	レイアウトが見やすく配置されている。
4	本校の生徒は学習を苦手とする生徒が多いため、地理との関連もあり、構成的にもわかりやすい。また章末のまとめも工夫があり、思考力を問うこともできると感じた。
5	イラスト資料が多いため生徒がイメージしやすいと考える。
6	タイムトラベルなど、視覚にうったえる教材が多くあることは、本校の生徒にとって学習しやすいと感じた。

その教科書が適切である理由	
3.歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	資料が多く、説明が細かいため。また、世界を大観するテキストが良い。
2	問いが充実している。
3	高校の教科書との関連性に有意義。
4	社会的な事象について、背景やその事象に至るまでの過程について、細かな記載があるので、生徒がより深く探究できるつくりになっている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	事象の背景などが詳しく記載されているため、生徒が学びやすいと考えられる。

その教科書が適切である理由	
3.歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	目的やテーマを提示した上でキャラクターなどを通じて親しみやすいよう配慮されている。
2	「導入資料」では、本文の導入になる資料とそのきっかけになる問いかけに工夫がある。「学習課題」では、生徒が課題をとらえやすく学習が進められるようになっている。
3	まとめの学習で時代ごとの違いを比べるときに着眼点がしっかり示されて良い。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図や資料が工夫されている。説明文などが中学生に適した分量である。

その教科書が適切である理由

3.歴史的分野の観点

- ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。
- ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。
- ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

その教科書が適切である理由

3.歴史的分野の観点

- ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。
- ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。
- ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。

- 1 | 日本の伝統や社会のあり方に重点が置かれているので、子どもたちに新たな視点を提供しやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

その教科書が適切である理由	
3.歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	各単元のタイトルが他社と比較しても興味を惹きつけられるキャッチーなタイトルになっている。従来の価値観を揺さぶるものもあり、意欲的な学習に繋げることが期待できる。資料も他にはない創意工夫のあるものが取り扱われている。各事象を多面的に考察する上で有効な資料が多い。
2	サイズが大きく見やすい。「フォーカス」では、発展的な内容もあり、興味関心を高める工夫がある。
3	「重要語句を太字に」という発想がなく、受験を追い求めない姿勢がよい。
4	各、見開きページのタイトルが目を引くタイトルになっていて、学習に対する意識付けになる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	タイトルから興味を惹く題材になっており、内容も読みやすい。

その教科書が適切である理由	
3.歴史的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(歴史的な見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
1 内容と構成	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	
	教育出版		○	○					○	○						○						5	
	帝国書院	○	○	○	○		○		○	○	○		○			○					○	11	
	日本文教出版		○	○						○				○		○						5	
	自由社									○												1	
	育鵬社									○							○					2	
2 分量・装丁・表記等	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	
	教育出版		○	○						○						○						4	
	帝国書院	○	○	○	○				○	○	○		○								○	9	
	日本文教出版		○	○						○				○		○						5	
	自由社									○												1	
	育鵬社									○												1	
3 社会(公民的分野)の観点 ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	
	教育出版		○	○																		2	
	帝国書院	○	○	○	○						○		○									7	
	日本文教出版			○													○					2	
	自由社																						
	育鵬社																						
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍	○		○	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	14	
	教育出版			○						○												2	
	帝国書院	○		○	○						○		○								○	6	
	日本文教出版			○																		1	
	自由社																						
	育鵬社																						

その教科書が適切である理由	
3.公民的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	公民的事象を身近に感じられるよう、キャラクターなどを使った工夫がされている。
2	単元や章のふりかえりについて、シンキングツールを用いながら、思考を整理しやすいところ、教科書本文と図版等のバランスが良く見やすい点。資料や図解の分量が適切で、さらに見やすいサイズ感であるため、それらを用いて学習する意欲が上がる。
3	現代的な諸課題についての教材提示が多く見られ、生徒が「自分事」として課題を捉えやすくなっている。また、「問い」を中心に構造化された単元により、生徒の興味を引きながらその解決への道筋をつけやすくなっている。さらに、地理的分野や歴史的分野との関連性を意識しやすい作りになっている。
4	本文が簡潔で内容を読み取りやすい。その分内容を批判的に読み取る材料としても適している。資料の内容も生徒の探究心を促すようにほどよく調整されていて、学習を深めやすくなっている。
5	事実を淡々と記載している印象を受ける。偏っていないのがよい。憲法関連も、第三者視点として書かれているものが多く扱いやすい。
6	「導入のための活動」など、生徒が意欲的に学習に取り組むための工夫がされている。 内容が、地理や歴史とのつながりを感じる。 章末に配されている「もっと知りたい」のページが、多面的・多角的に考察していくための大きなヒントになっている。
7	写真資料とグラフ資料がバランス良く各ページに提示されていて、視覚的に興味関心を引きつけるとともに、グラフ資料から論理的に考察する課題の提示を小単元ごとに行うことが可能であると感じた。
8	平和への取り組みに力を入れている。チェックシートがあり、生徒へフィードバックしやすい。
9	最新の資料を用いることで、時事問題も絡めた授業展開がしやすいよう工夫されている。 注釈が適切に配置されており、生徒の学びをサポートできるよう工夫されている。
10	資料がわかりやすい。
11	課題解決的な学習を意識した章の構成と主体的・対話的な学びから深い学びにつなげる活動・コーナーが充実しており、授業の中で活用できる課題や問いが豊富。生活体験と学習内容を結びつけやすい。
12	とても見やすく、わかりやすい。また途中の設問がとてもおもしろく生徒が考える題材として適している。答えはなく、生徒個人の考えが反映しやすく、考えるきっかけとなる内容である。
13	学習のテーマがはっきりしているので使いやすい。生徒の考えを深めるための資料が豊富。
14	中立的な立場での表現が多く、多面的・多角的に考察するためのまとめや課題が設定されている。
15	読みやすく、わかりやすい内容である。学習課題の設定が扱いやすい。
16	授業ごとに設定されている問いが大きく、さまざまな視点・観点から考え、議論することができる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図や資料が工夫されている。説明文などが中学生に適した分量である。
2	図版や語句等の解説が丁寧で読みやすい。
3	本校の生徒は自分から教科書に目を通すことが多いので、その際に見やすいレイアウトになっている。
4	一冊で学習を完結できる。多様な生徒に合わせて授業や学習を工夫する余白がある。
5	落ち着いた色合いを使用しており、ユニバーサル・デザインの観点からも優れている。
6	「もっと知りたい」や「深めよう」のページが、世の中の事象に疎い本校の生徒にとっては、世の中の事象に興味を持つ大きな材料になると思われる。
7	時事問題に対して興味をもつ生徒も多く、資料を見ながら日常生活で得た知識をプラスしながら社会的事象に対して考察することができる構成になっている。
8	資料がわかりやすい。
9	ICT活用の観点から、毎ページにQRコードがあり、ICTを活用した授業を行うことができる。紹介されている活動や課題がシンプルで取り組みやすい。
10	本校の生徒は学習に苦手意識を持っている生徒が多いので、教科書の見やすさ、柔らかさがとても良いと感じた。同じ事をずっと行うことも苦手なので、途中にある考える問題がとてもよく、学習が苦手な生徒や支援を必要とする生徒にもとても良い内容となっていると感じた。
11	「導入の活動」が使いやすい。生徒は意欲的に取り組むと思われる。
12	様々な資料が掲載されており、資料を多面的・多角的に読み取る力に課題がある本校の生徒にとって、活用の幅が広がる。
13	読みやすく、わかりやすい内容が、本校の生徒の実態に合っている。
14	資料が見やすく、さまざまな視点から考え、議論しやすい。

その教科書が適切である理由	
3.公民的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	公民的事象を身近に感じられるよう、キャラクターなどを使った工夫がされている。
2	SDGsの観点が入っていて、興味をもちやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図版や語句等の解説が丁寧で読みやすい。
2	コロナ以降労働環境が大きく変化し、リモートワークなどの新しい労働形態で仕事を行っている保護者が多く見受けられる。そのような実情を踏まえて、外国人労働者の現状や非正規雇用などの労働環境における課題も含めて詳細な記述があるため。

その教科書が適切である理由	
3.公民的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
1	公民的事象を身近に感じられるよう、キャラクターなどを使った工夫がされている。
2	本文の中で課題や問題点によく言及しており、学習の手がかりとして適している。同様に関連する資料も具体的である。
3	興味・関心を引く資料が多く、表現が平易で、幅広い生徒に使いやすい構成になっている。
4	導入時に視覚的に入っていて、理解しやすい。
5	現代の課題がわかりやすく提示されている。
6	節を貫く問いが各ページに示されており、意識しやすい。 メディアリテラシーのページでは、課題設定があり活用して指導しやすい。
7	学習の振り返りが、図式化されていて、整理しやすくなっている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図版や語句等の解説が丁寧で読みやすい。
2	生徒の学習意欲をかき立てる多彩な内容になっている。
3	興味・関心を引く資料が多く、表現が平易で、幅広い生徒に使いやすい構成になっている。
4	探求課題の手順が適切に示されている。
5	「アクティブ公民」という課題では、生徒が考えたいような問いや資料が多い。
6	学習の振り返りが、図式化されていて整理しやすく、苦手な生徒にも分かりやすい。

その教科書が適切である理由

3. 公民的分野の観点

- ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。
- ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。
- ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。

1 公民的事象を身近に感じられるよう、キャラクターなどを使った工夫がされている。

2 授業ごとに、どこに着目すれば良いか明確になっている。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

1 図版や語句等の解説が丁寧で読みやすい。

その教科書が適切である理由	
3. 公民的分野の観点	
①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。 ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	

その教科書が適切である理由

3. 公民的分野の観点

- ①生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。
- ②社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。
- ③課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍						○		○					○		○		○			5	
	帝国書院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	18	
2 分量・装丁・表記等	東京書籍						○		○					○		○		○			5	
	帝国書院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	18	
3 地図の観点(書写を除く) ①一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。 ②統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、生徒の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。 ③生徒が自主的に学習に取り組む、情報を読み取る技能及びまとめる技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	東京書籍			○										○		○		○			4	
	帝国書院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	17	
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍															○		○			2	
	帝国書院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	18	

その教科書が適切である理由	
3. 地図の観点	
<p>①一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。 ②統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、生徒の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。 ③生徒が自主的に学習に取り組み、情報を読み取る技能及びまとめる技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	見やすい。資料の色合いが良い。
2	ハザードマップなどで、実際の災害の地図が使用されるなど、より実感が湧きやすい内容となっている。
3	ジブラルタルなどの植民地の宗主国名が略称ではなくしっかりとした国名での表記があり、見やすい。また、歴史上の出来事が起きた場所などの表記もあり、地理以外の分野でも活用がしやすい。
4	写真に補足の説明がついていて分かりやすい。グラフ資料が多量で良い。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図や資料が工夫されている。説明文などが中学生に適した分量である。
2	落ち着いた色合いを使用しており、ユニバーサル・デザインの観点からも優れている。

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧
地図

帝国書院

その教科書が適切である理由	
3.地図の観点	
①一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。 ②統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、生徒の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。 ③生徒が自主的に学習に取り組み、情報を読み取る技能及びまとめる技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	
1	ページによっては、その分野の主題学習が設定されているものもあり、主体的に学習に取り組む工夫がされていた。地図を活用した課題も常に設定されており良いと感じた。QRコンテンツの充実により、生徒が地図帳を単なる地図ではなく学習教材として認識し、自らの学びに活用する意欲が上がる工夫になっている。
2	世界と日本の地域的特色が捉えやすいことや、地域との結びつきがわかりやすく、誰もが使いやすいデザインになっているため。
3	①②については、ねらいに即したページ構成になっており使用しやすい。③については、自主的に調べたい項目に沿った資料が後半に載っており使用しやすい。
4	データが新しい。地理は数値が頻繁に変化する分野なため、常に最新のものを生徒に提供できるようにするべきであると思う。
5	各州の資料のページが充実していて、なおかつ見やすくなっている。
6	最新の統計資料が掲載されている。歴史的分野でも活用できる。
7	一般図に記載されている情報が精選されており、スムーズな学習活動を展開することができる構成になっている。色使いがわかりやすく、地形の立体感を認識しやすい。
8	資料がわかりやすい。
9	地図が見やすい。
10	地図帳の使い方のページが丁寧でわかりやすい。さらに深めるための各種コーナー(リンクや主題学習、SDGs等)があり、活用しやすい。統計の資料に、新しいものを使用している。
11	地理の教科書とタイアップしているところが非常に使いやすい。統計資料なども配色が教科書と同じ(世界地理)部分が多くわかりやすく使いやすい。
12	新しい資料を使っている。生徒が目的に応じて情報を読み取れるように図や資料の配置がされている。
13	使われている色、色分けが良い。写真がどの部分の補足なのか分かりやすい。統計資料で少数の位まで記載されているのが良い。
14	資料の数が豊富で、授業内容とつなげやすい。イラストなどにより、その地域で特徴的なものをつかみやすい。
15	大判で詳しく、わかりやすい。必要な情報が見やすく配列されている。
16	テーマ別の地図や資料が多く、授業の中で扱いやすい。SDGsのゴールに即した資料に「SDGsマーク」が明記されており、SDGs学習にも活用できる。
17	一般図・主題図などが見やすく配列され、自主的に情報を読み取りまとめるために役立つデータなどが豊富に掲載されている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	地図の中にもちょっとしたポイントや課題が設定されているため、地図を見ながら、思考活動や資料活用に取り組むことができる。
2	考えることが得意な生徒やそうでない生徒がいるなかで、見やすいデザインになっていることは大きいと思われる。
3	細かすぎずバランスが良いため、読み取りに課題がある生徒にとっては使用しやすい。
4	地図を読み取るのが困難な子どももいる中で、適度な図版が記載されており、構想をしながら読み取る技能が身につけられると思う。
5	イラストを多く入れるなど、ただ単に眺めているだけでも興味がわいてくるようになっている。
6	本校は海に近いので、海の表記が丁寧で見やすい。また、海洋資源などが見やすく書かれており、探究的な学習を深めることができる。
7	さまざまなデータがわかりやすく掲載されていて、学習に活用しやすい。
8	登下校の際に負担とならないよう、重量も考慮されており丈夫さも兼ね備えた作りとなっている。
9	資料がわかりやすい。
10	本校周辺の地図が見やすい(P. 131)
11	ICT活用の観点から、QRを使用し学習を深めることができる。幅広いコンテンツがあり、授業のねらいに合わせて選びやすい。
12	支援が必要な生徒や学習が苦手な生徒が多いので、わかりやすく見やすいものがよく、大きさなどもとても見やすく良いと感じた。
13	体裁が良く、図版などが使いやすい。理解しやすい。
14	本校に在籍している支援が必要な生徒でも、色が分かりやすいので、写真がどの補足なのか分かりやすい。
15	イラストの多さ、資料の鮮やかさで生徒の関心をひきやすい。
16	必要な情報がわかりやすく読み取れる点が、本校の生徒の実態に合っている。
17	地図資料の見方や考え方がわかりやすく、地図を読み取る学習に役立つ。
18	本校生徒に身近な関東地方の一般図・主題図などが豊富に掲載されており、理解しやすく適切である。

数学

※学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
1 内容と構成	東京書籍					○		○			○	○	○	○	○	○		○	○		10
	大日本図書		○													○					2
	学校図書				○					○	○					○			○		5
	教育出版	○							○				○		○			○	○		6
	啓林館			○		○		○				○				○	○		○	○	8
	数研出版															○				○	2
	日本文教出版	○	○				○			○				○		○					6
2 分量・装丁・表記等	東京書籍		○				○		○					○	○	○	○		○	○	9
	大日本図書		○									○	○			○					4
	学校図書				○						○					○			○		4
	教育出版	○							○	○			○		○			○			6
	啓林館			○		○		○				○		○	○	○	○		○	○	9
	数研出版															○				○	2
	日本文教出版						○			○			○	○		○			○		6
3 数学の観点(書写を除く)	東京書籍		○				○		○			○		○	○	○	○			○	10
	大日本図書												○								1
	学校図書				○						○									○	3
	教育出版	○							○	○				○		○		○	○		7
	啓林館			○		○		○				○	○	○			○		○	○	9
	数研出版													○		○				○	3
	日本文教出版	○	○				○			○											4
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍		○				○		○			○		○	○	○	○		○	○	10
	大日本図書																				
	学校図書				○						○									○	3
	教育出版	○	○						○	○			○		○			○			7
	啓林館			○		○		○					○				○		○	○	7
	数研出版									○						○				○	3
	日本文教出版		○				○			○			○								4

その教科書が適切である理由	
3.数学の観点	
①数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。 ③不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。	
1	図と問題のバランスが良い。生徒の興味をそそる問題が多い。
2	活動の導入、発問に工夫があり、考えを深めるための工夫を感じた。
3	デジタルコンテンツが豊富である
4	例題に対し図や補足の言葉がほどよく含まれていて使いやすい。デジタルコンテンツが豊富。シミュレーションやフラッシュカードが使いやすい。「調べてみよう」、「考えてみよう」のように考察して話し合う活動が記載されている。
5	問題量が適切。
6	数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされている。また、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされている。
7	これまで通り大きな変更点はないから無難。
8	デジタルドリルや動画解説など、リンクがわかりやすく、自分で学習する工夫がなされているため。
9	各章の導入が比較的扱いやすい。また、色調がシンプルで見やすい。問題量が豊富。
10	各章の導入が見やすく、かつ、わかりやすく生徒が取り組みやすいのではと感じた。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	「まずは心のついた問題を解けるようになろう」というのがあって良い。クイックチェックがあって良い。インターネットを使った学習ができる。
2	問題の量や難易度が本校生徒の実態と合っている。イラストが工夫されていて生徒が勉強に取りかかりやすい。
3	導入や視覚的補助をデジタルコンテンツで行うことで、数学に取り組みやすくなる。
4	文字が大きいので、支援が必要な生徒も取り組みやすい。図も多く、小学校から中学校へ、中学校1年生から3年生へのつながりが記載されていてわかりやすい。
5	見慣れている。
6	数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされ、本校生徒にとって理解を深めることのできる事象が多く見られた。
7	学習能力が高い地域ではないので、基礎的な部分の定着が大事だと考えている。視覚的にわかりやすい教科書の方が、支援が必要な生徒にとっては理解しやすい。思考的な問題を身近なものに関連して取り組める問題が多い方がよい。
8	配色の工夫や問題の難易度が、基礎から応用まで適切に配置されているため。
9	導入が扱いやすい。各例題の解説などの量が、本校の生徒にとって適量である。色調がシンプルで、見やすい。問題量も適当である。
10	各章の導入が見やすく、かつ、わかりやすく生徒が取り組みやすいのではと感じた。

その教科書が適切である理由	
3. 数学の観点	
① 数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ② 言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。 ③ 不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。	
1	活用、探究のコーナーや発展(高校)のコーナーがあり、単調な学習ではなく、探究する学びを実現しやすい。考えを深めることが「発見！仕事のなかの数学」のコーナーも、日常と数学を結びつけることができる。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	

その教科書が適切である理由	
3. 数学の観点	
① 数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ② 言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。 ③ 不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。	
1	高校の内容ではあるが、中学生でも考えられる問題で、考えを深める材料になってよい。これまでの学習や目標がわかりやすい。
2	導入部分がシンプルで分かりやすい。
3	生徒が疑問に思う内容が説明として書かれている。身近な教材を使って取り組みやすいように工夫されている。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	例題の解答がていねい。
2	他の教科書の内容と比較した際に、シンプルに感じる部分が多く見られた。本校の生徒は複雑さに強い抵抗感を感じる生徒も多いため、その抵抗感をなるべく軽減させたい。
3	細かすぎず、粗すぎず、わかりやすい文章になっていてよい。また、生徒が教科書を読んでわかりやすく、疑問が解消できるような工夫がある。

その教科書が適切である理由	
3. 数学の観点	
① 数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ② 言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。 ③ 不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。	
1	知識のみではなく、興味の湧くような内容が記載されている。
2	文章量や練習問題の量、質ともに扱いやすい。
3	ステップアップ式で問題が取り上げてあり、生徒にとって段階を追って理解を深められる発問になっている。
4	見やすい。パターンを変えて考えさせる問題が入っている。生活と関連している問題が多い。利用の内容が充実していて、論理的思考の観点について授業で深く学びが展開できそう。
5	問題量や題材が適切である。
6	各章の導入が比較的扱いやすい。各節の順番が、自然に学べるように工夫されている。
7	生徒が取り組みやすい問題が多い。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	集中の持続が苦手な生徒も注目すべき場所を見つけやすく、文章量も多すぎないので適切である。
2	練習問題の多さとバランスの良さ。
3	理解に時間を要する生徒にとって、順を追って説明があり理解しやすくなっていると感じる。また、地域の写真が載っていて身近な題材があり、親しみやすい。
4	学習能力が高い地域ではないので、基礎的な部分の定着が大事だと考えている。視覚的にわかりやすい教科書の方が、支援が必要な生徒にとっては理解しやすい。思考的な問題が身近なものに関連して取り組める問題が多い方がよい。
5	配色の工夫や問題の難易度が、基礎から応用まで適切に配置されているため。
6	導入が扱いやすい。各例題の解説などの量が、適量であり、本校の生徒が学びを深める余地を残している。色調がシンプルで、見やすい。
7	生徒が取り組みやすい問題が多い。

その教科書が適切である理由	
3. 数学の観点	
<p>① 数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。</p> <p>② 言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。</p> <p>③ 不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	教科書のページがシンプルで見やすく、何が大事なことがわかりやすい。データを収集して処理するときや生徒の思考を要するような問題導入が使いやすい。練習問題の量や質が精査されている。
2	おろそかになりやすいデータの内容が濃い。
3	説明がシンプルで分かりやすい、例題・練習問題が適量で、教師が少ないと思ったら増やすこともできる。
4	デジタルコンテンツが豊富である。
5	身の回りにあるものと単元の結びつけが豊富。図は少ないものの、説明や例題がわかりやすくまとまっている。QRコードに例題の解説動画があり、わかりやすい。
6	問題の種類が豊富である。中学校で習う細かい所まで網羅しており、生徒にとって学習の幅が広がる。利用の問題が興味関心を持ってそうな感じがする。
7	章末問題の、問題量が豊富で難易度別に分かれており、扱いやすい。
8	①については必要な知識が明確に記されている。 ②については必要最低限の情報でシンプルである。 ③少し誘導的な傾向はあるが「説明しよう」「話し合おう」「まとめあおう」がある。
9	各章の導入が見やすく、かつ、わかりやすく生徒が取り組みやすいのではと感じた。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	数学が苦手な生徒も取り組みやすい練習問題があり良いと感じる。数学を苦手な生徒が問題演習する量としてちょうど良いと感じる。
2	(p16より)数直線で0より左の方向がオレンジ色にしているのがわかりやすい。章末問題、チェックを入れられる四角があって良い。算数のふりかえり(p61)が書いてあって良い。見やすくわかりやすい。
3	問題・説明が適切な量だと思う、地域の生徒にとってシンプルで扱いやすいと思う。1年の正の数・負の数の図解説明・2年の箱ひげ図・3年2次方程式等の説明等がシンプルで解説しやすい。
4	デジタルコンテンツで視覚的に理解しやすくなっている。
5	例題に見出しが付いているので、生徒にとって分かりやすいと言える。実力が身につくやすい教科書といえるので、しっかり練習すれば、学習の定着が図れる。
6	情報が多すぎず、明確でシンプルにまとめられている。
7	各章の導入が見やすく、かつ、わかりやすく生徒が取り組みやすいのではと感じた。

その教科書が適切である理由	
3. 数学の観点	
① 数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ② 言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。 ③ 不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。	
1	補足がたくさん載っていてよい。見やすい。身のまわりのものと関連付けようとしていて良い。基礎的な知識・技能の定着に関する内容が分かりやすくまとまっていた。
2	例題や課題の解説が丁寧である。
3	計算をする際のテクニックや、ポイントなどが細かく記載されており、その内容も実際に生徒が使いやすいのではと感じた。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	難易度は高いが、発展的な学びに興味がある生徒にとって、学ぼうとする意欲がわき、楽しみが盛り込まれている。
2	学習能力が高い地域ではないので、基礎的な部分の定着が大事だと考えている。視覚的にわかりやすい教科書の方が、支援が必要な生徒にとっては理解しやすい。思考的な問題が身近なものに関連して取り組める問題が多い方がよい。
3	計算をする際のテクニックや、ポイントなどが細かく記載されており、その内容も実際に生徒が使いやすいのではと感じた。

その教科書が適切である理由	
3. 数学の観点	
① 数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ② 言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされているか。 ③ 不確定な事象を取り扱う中で、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するような題材の工夫、批判的に考察し、問題解決に取り組めるような題材の工夫や配慮がなされているか。	
1	振り返りシートがあり評価改善ができる。
2	必要な情報がシンプルにまとめられていてわかりやすい。
3	視覚的に見やすく、理解しやすい構成となっている。解法の中での注意事項が見やすくなっていて、生徒が自ら気付き、躓きにくい構成になっている。また躓きを発見しやすくなっている。
4	途中式は細かく書かれているが、解説の言葉がシンプルでわかりやすい。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	証明問題などでは、穴埋め問題にするなど工夫がされていて、苦手の生徒が取りかかりやすい問題が多い。
2	苦手な生徒にとって、わかりやすいと感じる構成となっている。
3	巻末に付いていた振り返りシートなどで会話しながら考え方を深めることができそう。
4	色づかい、構成が見やすく、頭に入ってきやすい。シンプルでわかりやすい中身になっている。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍	○		○			○	○	○	○	○	○				○	○	○	○		12	
	大日本図書		○				○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	12	
	学校図書				○		○		○	○			○		○				○	○	8	
	教育出版					○	○		○	○	○			○	○				○		8	
	啓林館						○	○	○	○	○	○				○	○		○		9	
2 分量・装丁・表記等	東京書籍	○		○			○	○	○	○	○	○				○		○	○	○	12	
	大日本図書		○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○			○	12	
	学校図書				○				○	○			○						○		5	
	教育出版	○				○			○	○	○			○	○				○		8	
	啓林館						○	○	○	○	○	○				○	○	○	○		10	
3 理科の観点 ①観察、実験などは、3年間を通じて、科学的に探究する力の育成が図られるような工夫や配慮がなされているか。 ②観察、実験などは、日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感したり、自らの力で知識を獲得したり、また、それらを表現したりして、理解を深めて体系化していくような工夫や配慮がなされているか。 ③原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測など、体験的な学習活動の充実が図られるような工夫や配慮がなされているか。	東京書籍	○		○	○		○	○	○	○	○	○				○		○	○		12	
	大日本図書		○	○	○		○	○	○	○	○			○	○	○	○			○	13	
	学校図書				○								○		○				○	○	5	
	教育出版				○	○			○	○				○	○				○		7	
	啓林館		○	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○		13	
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍	○		○	○		○				○	○				○		○	○		9	
	大日本図書		○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○		○			○	13	
	学校図書										○				○				○		3	
	教育出版				○	○					○			○					○		5	
	啓林館				○		○	○	○		○	○				○	○		○		9	

その教科書が適切である理由	
3.理科の観点	
①観察、実験などは、3年間を通じて、科学的に探究する力の育成が図られるような工夫や配慮がなされているか。 ②観察、実験などは、日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感したり、自らの力で知識を獲得したり、また、それらを表現したりして、理解を深めて体系化していくような工夫や配慮がなされているか。 ③原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測など、体験的な学習活動の充実が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
1	生徒の興味を引きつけるような写真が多く使われている。動画教材も使いやすそうなものが多数取り入れられている。
2	図のレイアウトが大きくて見やすい。単元の最後に、学習内容と日常生活や他教科との関連性についてまとめられている。
3	写真だけでなく、写真と図を組み合わせて、生徒の理解が深まるよう工夫されている。
4	巻頭の「探究の流れを確認しよう」の中で、見開きで授業やレポートについて大きく扱っている。
5	カラーの図版が見やすい。 科学的に正しい図の工夫(系統樹など)。 昔の研究者の研究内容等を漫画で紹介 → 現代の科学につながる(「歴史にアクセス」) ①②③ともに配慮されている。 実験等、図が見やすく生徒の理解が深まりそうだった。
6	日常生活に関連する課題があり、答えが書かれていないのでそのまま課題として扱いやすい。歴史的背景などのコラムが多い。実験の流れなどわかりやすい。
7	観察・実験における文章や図などが、明瞭で分かりやすい工夫や配慮がなされている。
8	図や表が多く使われており、イメージをつけやすい。
9	写真が見やすいものが多く、実物大の表記があるため、視覚的な支援が得られやすい。説明がシンプルであるため、探求活動へ導きやすい。教科書自体に発問から探求までの流れができています。
10	①問いと動画が充実しており、探究する力が育まれる。安全面や生徒が実験を成功させやすい工夫が見られる。 ②自然科学の本質的な問いを単元の前後で聞いている。より身近なものから考えられるよう工夫されている。 ③実験が充実している。
11	学んだ内容と「まちなか科学」というトピックのつながりがわかりやすくなっており、それにより学習内容を日常生活へ繋げて考えやすくなっている。また、それ以外にも様々なトピックが設定されていることで、学習した内容を幅広い分野へ関連させている。
12	QRコードあり。生徒は自分で実験手順の動画を見ることができる。振り返りもある。自ら学ぶのに適している。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	実験の結果と考察がはっきりと示されていないので、教科書を見ても自分で考えないといけないようなつくりになっている。本校の生徒は思考が苦手なように感じるので、答えがはっきりと示されていないほうが良いと思った。
2	図が分かりやすく、まとめや確かめの問題も充実している。
3	地球博物館など神奈川にまつわる場所が図版に使用されている。
4	説明が平易。 考えさせる工夫が随所に見られる。
5	QRコードで映像教材や観察、実験の資料を読み込むことが出来てよさそうだった。
6	理科に興味・感心を生徒が持つような内容になっているため。
7	シンプルなたつくりのため、主体的に考える授業にしやすい。
8	日本語の文字や文章から意味をくみ取ることが苦手な生徒も多いため、写真や図、イラストなどが多用されている部分が合っていると考えられる。
9	クロームブックを活用しているので、QRコードがあると便利。

その教科書が適切である理由	
3.理科の観点	
①観察、実験などは、3年間を通じて、科学的に探究する力の育成が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
②観察、実験などは、日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感したり、自らの力で知識を獲得したり、また、それらを表現したりして、理解を深めて体系化していくような工夫や配慮がなされているか。	
③原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測など、体験的な学習活動の充実が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
1	生徒の興味を引きつけるような工夫や実用的な内容が取り入れられている。
2	その単元ごとにある“暮らしの中の理科”など、日々の生活につながる内容も含まれているため。
3	これまで学習したこと、これから学習することが示され、見通しを持つことができる。
4	実験等、図が見やすく生徒の理解が深まりそうだった。
5	観察・実験における文章や図などが、明瞭で分かりやすい工夫や配慮がなされている。
6	実験結果のまとめが上手くまとめられている。日常生活のつながりを大切にしている。
7	ICT活用の観点から、QRコードがあり、ICTを活用した授業を行うことができる。
8	実験の手順が分かりやすい。
9	構成がわかりやすく、実験・観察の手順などが枠で囲われているため、区別して扱いやすい。
10	前回採択されており全体的に質が高い。 ①問いが本質的でよい。 ②探究課題が設定されている。 ③実験内容が充実している。
11	トピック内に写真や図が多く、見てすぐにイメージが作れるので、日常生活とのつながりを具体的に想像しやすい。「思い出そう」という今までに学習してきた内容の復習トピックも設定されているので、気軽に復習がしやすい。
12	鉄と硫黄の化合の実験を鉄1.4gと硫黄0.8gで行うなど、安全な薬品の分量となっている。他の実験も教科書通りの手順でわかりやすくかつ安全に実験が出来る。
13	情報量がコンパクトでわかりやすい。実験の手順や作業の内容と情報量が的確だった。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	生徒が実験を理解しやすいように、わかりやすい指導方法となっている。
2	図としてイメージしやすいのが多いため、確認等にはわかりやすいと思える。
3	サイズ、見やすさが良い。
4	説明が平易。考えさせる工夫が随所に見られる。
5	写真が大きく、多い。説明の文章が丁寧にしっかり書かれているため、不登校の生徒も自主学習で活用しやすい。
6	理科に興味・感心を生徒が持つような内容になっているため。
7	サイズがA4で持ち運びがしやすい。図が見やすく、学習への苦手意識が強い本校の生徒に適している。
8	シンプルで扱いやすい。
9	情報量が適切で、分かりやすい。
10	今年度と同様の使用であるため、生徒としては慣れたしみがある。
11	トピックが短い文章で多めに載せられているので、読みやすく興味を持てる機会も多いように感じる。教科書のサイズも他教科とも合わせやすく、持ち帰りしやすいことで家庭学習にもつながったり、ぼろぼろにもなりにくいと思われる。
12	生徒が使い慣れている。
13	情報量がコンパクトで、わかりやすい。実験の手順や作業の内容と情報量が的確だったので、生徒が作業しやすい。

その教科書が適切である理由

3.理科の観点

- ①観察、実験などは、3年間を通じて、科学的に探究する力の育成が図られるような工夫や配慮がなされているか。
 ②観察、実験などは、日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感したり、自らの力で知識を獲得したり、また、それらを表現したりして、理解を深めて体系化していくような工夫や配慮がなされているか。
 ③原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測など、体験的な学習活動の充実が図られるような工夫や配慮がなされているか。

- | | |
|---|---|
| 1 | 日常生活の中から理科の探究活動につながるように実験や観察の手順がわかりやすく提示され、生徒が取り組みやすいように工夫されている。 |
| 2 | 扱っている写真が大きく、興味関心を引く構成となっている。また、理路整然で実験の流れが分かりやすい。 |
| 3 | 単元の導入から自然な流れで内容が進んでいくため、混乱しにくい。説明の文章が多すぎないので、「なぜ？」と考えるようになると思われる。 |
| 4 | 図が見易い。見たいところに見たいものがある。操作などは資料として後ろにまとまっていて、すっきりとした印象。 |
| 5 | SDGs意識が高い。 |

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連

- | | |
|---|---|
| 1 | 1年生の教科書の文字が小さく情報量がとても多い。QRコードが多くあり個別学習に適している。 |
| 2 | 理科に興味・感心を生徒が持つような内容になっているため。 |
| 3 | 図や写真が見やすい配置になっている。 |

その教科書が適切である理由	
3.理科の観点	
<p>①観察、実験などは、3年間を通じて、科学的に探究する力の育成が図られるような工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②観察、実験などは、日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感したり、自らの力で知識を獲得したり、また、それらを表現したりして、理解を深めて体系化していくような工夫や配慮がなされているか。</p> <p>③原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測など、体験的な学習活動の充実が図られるような工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	写真が多く使用され幅広い知識を視覚的に捉えることができる。
2	活動的に取り組むのに適していると感じた。
3	観察・実験における文章や図などが、明瞭で分かりやすい工夫や配慮がなされている。
4	実験結果のまとめが上手くまとめられている。日常生活のつながりを大切にしている。
5	教科書を読み進めていくと、科学的に探求していく手順がよくわかる。
6	実験の手順が分かりやすく、事象事例が良い。
7	QRコードあり。生徒の理解が深まりやすそう。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	支援を要する生徒も見やすい配置や見やすさがあった。
2	意欲的に学ぶ姿勢の多い本校の生徒の実態にそくしていると感じた。
3	理科に興味・感心を生徒が持つような内容になっているため。
4	情報量が適切で、分かりやすい。
5	クロームブックを活用しているため、QRコードがあると便利。

その教科書が適切である理由	
3.理科の観点	
①観察、実験などは、3年間を通じて、科学的に探究する力の育成が図られるような工夫や配慮がなされているか。 ②観察、実験などは、日常生活や社会とのかかわりの中で、生徒が理科の有用性を実感したり、自らの力で知識を獲得したり、また、それらを表現したりして、理解を深めて体系化していくような工夫や配慮がなされているか。 ③原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測など、体験的な学習活動の充実が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
1	単元初めの動画、単元を通しての振り返り、探求の過程など、興味が湧く工夫がされている箇所が多い。
2	内容として詳しい説明があり、図などもわかりやすい。ICTで実際に実験をやってみることも可能なので、理科を身近に感じられる。生徒の学習に特化した工夫が多数されている。
3	身近な現象が多く記載されている。
4	探Qシートが巻末にあり授業の中で扱いやすい内容となっている。また、QRコードがたくさんあり個別学習に役立つ。
5	(実験の) 追究があり良い(ためしてみよう)。
6	実験の流れがわかりやすい。コラムが多い。
7	観察・実験における文章や図などが、明瞭で分かりやすい工夫や配慮がなされてる。
8	実験結果のまとめが上手くまとめられている。日常生活のつながりを大切にしている。
9	写真や図が豊富で、科学的興味を引くようなトピックが充実している。
10	①問いと動画が充実しており、探求する力が育まれる。 ②探究課題が日常や社会との関わりのあるテーマである。問いに対する答えがすぐに与えられないため、生徒が考えることができる。 ③実験が充実している。
11	「深めるラボ」というトピックで更に学習内容の理解が深められるような工夫がされている。その内容から、発展内容にも興味をもちやすい構成になっている。料理との関連の話題も載せられており、身近なものとして捉えやすい印象がある。
12	写真が大きく、かつ多くあったので、見やすく、理解する手助けになっていると思う。また、生徒の興味を引きやすい工夫がされていた。
13	QRコードあり。振り返りもある。自ら学ぶのに適している。身近な物や日本国内で関係のある写真を多く使っていて興味をひく。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	ICT活用の面で非常に充実している。動画の内容も綺麗で飽きない、疑問をもたせて単元を通して興味が湧く内容になっているものが多い。
2	文章が長くないので、読みやすい。その上、次のステップにつながる発展も含まれている。実験・観察において、学習が深まるよう本校の実態に合致している。
3	力試しの問題があり発展の力が養われる。
4	八景島など神奈川にまつわる場所が図版に使用されている。
5	QRコードで映像教材や観察、実験の資料を読み込むことが出来てよさそうだった。
6	理科に興味・感心を生徒が持つような内容になっているため。
7	写真の見やすさや構成が授業で使いやすい。
8	日本語の文字や文章から意味をくみ取ることが苦手な生徒も多いため、写真や図、イラストなどが多用されている部分が合っていると考えられる。
9	教科書サイズが大きいので載せられている写真や図が一つひとつダイナミックであり、見やすいものが多い。文章量も多すぎず少なすぎず読みやすいので、学習に取り組む気持ちを作りやすいのではないかとと思われる。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容・構成	教育出版				○		○				○	○									4	
	教育芸術社	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
2 分量・装丁・表記等	教育出版						○			○	○	○									4	
	教育芸術社	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
3 音楽(一般)の観点 ①表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。 ②「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。 ③音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	教育出版											○									1	
	教育芸術社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	教育出版											○									1	
	教育芸術社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	18

その教科書が適切である理由	
3.音楽(一般)の観点	
①表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
②「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。	
③音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	
1	アクティブ!のページを設けることで、その単元についての学習を、グループ学習等生徒同士の活動を通して深める工夫がなされていた。また、鑑賞のページでは、導入から単元の内部に深く入っていくまでが、ページを追うごとに分かりやすく示されていた。また、アジア諸国と日本の音楽を多様な視点から比べ、それぞれの良さを味わうことができるような工夫がされていた。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	図が多く、視覚的に生徒が理解できる項目が多いため、本校の生徒に沿っていると考え。

その教科書が適切である理由	
3.音楽(一般)の観点	
①表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
②「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。	
③音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	
1	グループで取り組む教材も掲載されており、生徒達が協働的に学ぶことができる。
2	適切な情報量と見やすいレイアウト。生徒が興味をもって取り組める選曲がなされているため。この曲では、この共通事項に注目しようと毎回掲示されていてわかりやすい。子どもがなかなか身につけにくい音楽を形づくっている。要素が図や楽譜によって明確に示されているページがあり、親切。リズム創作では、グループで作る前提だから、グループワークはとりくみやすい。
3	共通事項の説明が冒頭に示されており、学習の核となるものが捉えやすくなっている。分野ごとにキーワード分けされているため、系統的、発展的理解が期待できる。
4	①の観点に関して[共通事項]の設定が明確になっており、その題材を表現するための「よりどころ」を生徒が理解しやすいと考える。また、歌唱教材の単元目標が発達段階に沿っている。
5	主体的・協働的な学習の展開について、記述したり話し合うためのワークシートや表現に生かすための活動が「学びのコンパス」に設定されていることや、学習の積み重ねについて、音のつながりの旋律作りから和音に合わせた旋律作りへと発展する活動が「マイメロディー」にあり、順序立てて学習する上で、とても進めやすいと感じた。また、諸民族の音楽文化などが掲載されているとともに、身の回りの生活や社会と関連した音楽について意見交流する学習ができるようになっていて、学習がより深まると感じた。
6	深めたい内容もほどよくあり、生徒が主体的に学習に取り組めるような内容になっていること。歴史や地理など他教科にも横断できるような内容も含まれていること。
7	学年ごとに適した教材が設定されており、学習意欲を高める手だてがされている。生徒の考え深められる内容になっていた。また、写真やイラストが多くなく、生徒に音楽の背景にある情景などを想像させながら授業を進めることができたと考えた。
8	1年生の教科書に載っている合唱曲が、学年にふさわしい。写真の選び方、教材の紹介、題材の学年配置が良い。発声の仕組み、合唱の進め方など、図説が新しく入り、わかりやすい。
9	「B鑑賞」の教材について、視覚的に理解しやすい工夫や配慮がなされている。また、「音楽を形づくっている要素」を視覚的に、より分かりやすい工夫が施されている。主体的に学習に取り組むやすい教科書である。
10	楽譜や写真が見やすく、理解を深めやすい。
11	教科書に臨場感あふれる生写真があることで、その作品や音楽のジャンルに少しでも興味を持ち、主体的に学ぶことができそうなおため。また、教科書の端にQRコードがあり、読み取れるとその作品の動画や、創作ソフトなどのコンテンツがあり、より1人1人がわかりやすく、丁寧に授業を進めることができ、主体的にも協働的にも学ぶことができるICTの活用ができるため。
12	①主体的・協働的な学習の展開ができるように文字や図、写真の配置などにも工夫がされている。 ②学習の積み立てが視覚的に分かるように示されていて、系統的、発展的に配列されている。 ③身の回りの身近な例えや馴染みのあるものを示し、音楽文化について理解するための様々な工夫がされている。
13	自分の考えを書くだけでなく、他者の意見を記入するページもあり、自身の学習をふり振り返りながら、考えを広げやすい作りになっている。自国の音楽から諸外国の音楽へと広げていきやすく、授業の展開がしやすい。
14	①に関して、教科書に課題が提示され、話し合い等しながら直接書き込めるため。系統性があり、各学年での学習事項を次の単元へつなげやすい。イラストと本文のバランスが良い。
15	協働的な学習へつなげると考えたとき、発問の切り口がぼんやりしていると感じる部分はあるが、指導者が取捨選択していけば十分に教材として活用できる。
16	わかりやすく、使いやすさ、学びやすさが工夫されている。また、主体的・協働的で深い学びを表現する手立てが示されている。
17	①各教材を通して「教員が教えたいこと」と、「生徒が目標としてほしいこと」の両面が提示されているので、ねらいを明確にして授業が進められる。 ②曲の特徴を捉え、発問がわかりやすく提示されている。 ③民族音楽や現代の身近な音楽についての記載があり、音楽の発展をわかりやすく伝えている。
18	歌曲の楽譜の続きに「表現の工夫」を深めるヒントのページが丁寧である。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	スモールステップで教材が掲載されているので、授業が進めやすいと感じた。
2	写真の上に文字を載せているページが少なく見やすい。シンプルでごちゃごちゃしていない。
3	要点がまとまっていて理解しやすい。明朝体フォントが読みやすい。
4	対話活動を通して学びを深めていく内容が多く設定されており、本校の生徒の実態に適している。
5	「浜辺の歌」では、地元である辻堂海岸の写真が大きく富士山向きと江ノ島向きの2種類が掲載されていて、イメージを持ちやすく、曲自体を身近に感じながら学習できるようになっていた。伝統芸能では、箱根馬子唄やチャッキヤロが掲載されていて、地域の芸能が身近に感じることができるとともに、伝統芸能の学習が広がると感じた。また、写真と文字の配分もちょうど良く、ユニバーサルデザインの視点からも見やすい作りとなっていて、本校の生徒の実態に適している。
6	写真を含む内容が多すぎず、取り組みやすい。
7	本校にゆかりのある「浜辺の歌」が1年の教科書で学ぶことができるだけでなく、使用されている写真が江ノ島の写っている写真と言うことも、本校の生徒により身近な曲に感じてもらえると考えた。
8	音楽史と社会の歴史や国語の教材との関連付けがやりやすく、本校の生徒の実態に適切である。
9	本校では、「主体的に学習に取り組む態度」を養うことを目指しており、歌唱・鑑賞にとどまらず、巻末ページの用語や記号も大変見やすく理解しやすい工夫が施されている。
10	音楽を使って生活を豊かにすることができる力を伸ばしていく必要があると感じているが、見開きのページは、生徒の心をつかむものだと思う。
11	色々な支援が必要な生徒が多い本校ですが、この教科書は色づかいがよくUDフォントで見やすくまとまっているため。
12	視覚的なものが重視されていて、たくさんの写真が使われていたり文字が大きめに印刷されていて、シンプルに分かりやすく表示されているところが本校の生徒の実態に合っているため。
13	ページを開きやすく、楽譜が見やすい。印刷がはっきりしていて、色もはっきりしている。
14	今まで教科書、デジタル教科書共に使用しており、継続して指導を行うのがのぞましいと思われる。
15	指導者が要点を明確にしていけば、生徒の関心を引き出すことができると思われる。
16	基礎的、基本的な学習を踏まえ、より深まりのある学習や発展性のある学習にも取り組めるよう工夫されている。
17	鑑賞教材は、写真が少ない分、生徒自身のイメージが膨らみやすい。歌唱教材は鮮やかな写真が多く、歌詞や曲の雰囲気イメージがしやすい。発問がわかりやすく、曲と関連づけて考えることができる。
18	「浜辺の歌」の写真が美しい。地元民から見ても現実の風景に即した自然な感じが好印象。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	教育出版				○										○	○	○				4	
	教育芸術社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
2 分量・装丁・表記等	教育出版														○	○	○		○		4	
	教育芸術社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○		17
3 音楽(器楽)の観点 ①表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。 ②「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。 ③音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	教育出版														○	○	○				3	
	教育芸術社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○		17
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	教育出版														○		○		○		3	
	教育芸術社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		○		16

その教科書が適切である理由	
3. 音楽(器楽)の観点	
①表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
②「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。	
③音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	
1	箏のページが特に充実しており、1年の単元「六段の調べ」の学習から発展させたり、関連付けたりして学習を深めるための見通しが持てる。
2	選曲面およびリコーダー以外の楽器の取り扱い量の充実から、幅広い器楽体験へとつなげていくことができると考える。
3	共通事項の説明が冒頭に示されており、学習の核となるものが捉えやすくなっている。
	分野ごとにキーワード分けされているため、系統的、発展的理解が期待できる。

4. 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	新しい課題や魅力的な楽曲に取り組みたい。
2	選曲面の特徴から、題材への興味を引き出しやすく、意欲的な学習機会を提供できる。
3	リコーダーの複数パートの楽譜がおおく、アンサンブルを楽しめる。運指表が見やすい。

その教科書が適切である理由	
3.音楽(器楽)の観点	
①表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
②「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。	
③音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	
1	学習のポイントがわかりやすく、生徒も目標設定がしやすい。また、挿入されている写真がわかりやすい。
2	適切な情報量と見やすいレイアウト。生徒が取り組みやすい楽曲が取り上げられているため。時間をかけずに完成できる難易度のリコーダー2重奏の曲が複数のついでよい。
3	共通事項の説明が冒頭に示されており、学習の核となるものが捉えやすくなっている。分野ごとにキーワード分けされているため、系統的、発展的理解が期待できる。
4	②の観点に関して、特にアルトリコーダーでは初めて学習する技能の基礎が取り組みやすい内容となっており、無理なく積み重ねながら技能を習得できるように配列されている。
5	楽器ごとに、前半は基礎学習を後半は応用的な楽曲が掲載されていて、段階的に学習するには最適であると感じた。また、基本的な奏法の例として二次元コードがあり、練習の振り返りができるようになっている。巻末の「楽しもう和楽器の音楽」に和楽器や郷土の芸能に取り組む中学生の様子が掲載されていることや、和楽器において姿勢や礼儀などについてコラムが掲載されているので興味をもって学習ができると感じた。
6	様々な曲が載っており、自ら主体的に学びに向かえるような、視覚的な面の写真や、歴史のことなど細かな解説が載っていること。
7	楽器ごとの演奏方法が丁寧に記載されており、楽譜が多すぎず見やすい。また、様々な楽器の組み合わせでアンサンブルがあり、授業の展開を色々と考えられる。
8	楽器ごとのページがわかりやすい。曲も難度が適当である。
9	練習曲が豊富であり、基礎的な運指を曲を通して練習できる。また、各楽器の名称や仕組み、奏法などが詳しく書いてあるため、自主的・主体的に学習に取り組むやすい教科書となっている。
10	写真や構成が、より見やすく、生徒の理解を深めることができる。
11	教科書に臨場感あふれる生写真があることで、その作品や音楽のジャンルに少しでも興味を持ち、主体的に学ぶことができそうなおため。また、教科書の端にQRコードがあり、読み取れるとその作品の動画や、創作ソフトなどのコンテンツがあり、より1人1人がわかりやすく、丁寧に授業を進めることができ、主体的にも協働的にも学ぶことができるICTの活用ができるため。
12	①主体的・協働的な学習の展開ができるように文字や図、写真の配置などにも工夫がされている。 ②学習の積み立てが視覚的に分かるように示されていて、系統的、発展的に配列されている。 ③身の回りの身近な例えや馴染みのあるものを示し、音楽文化について理解するための様々な工夫がされている。
13	和楽器で演奏するポピュラー音楽の楽譜が縦譜で掲載されており、取り組みやすい。掲載曲の長さがほどよく、複数の曲に取り組むことができる。
14	順序だててわかりやすく指導できるように工夫されているため。
15	リコーダーでは、生徒がどこかで聞いたことのあるメロディが多く採用されており、生徒がなじみやすいと考えた。
16	写真や視覚的な工夫が見られ、生徒が興味を持って学習を進められるように工夫されている。
17	楽器に関する情報量が適切な量となっている(過多ではない)。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	デジタル教科書と併用しやすい。教材に関連した情報が書かれていて、授業を広げやすい。
2	アルトリコーダーを使用しているため、アルトリコーダーで吹ける曲が沢山のついでいる点。
3	要点がまとまっていて理解しやすい。明朝体フォントが読みやすい。
4	本校では初めて取り組むリコーダーや和楽器の内容において、初歩から演奏に必要な技能を段階的に示してある。また、曲目についても技能と表現の関連性が分かりやすい。
5	説明のための文字や写真の配置、分量もちょうどよく、情報が多すぎず見やすい形となっていて、本校の生徒の実態からみて適切であると感じた。
6	取り組みやすいものから応用したものまでが生徒に合っているため。
7	本校では篠笛を扱っているため、篠笛の教材が工夫されており生徒の主体的な学びを促すことができると考えた。
8	本校の生徒の実態に添っている。
9	本校では、「主体的に学習に取り組む態度」を養うことを目指しており、歌唱・鑑賞にとどまらず、巻末ページの用語や記号も大変見やすく理解しやすい工夫が施されている。
10	基礎的な内容の復習を行ったほうが良い生徒が多数いるが、復習に役立つ構成になっていると感じた。
11	色々な支援が必要な生徒が多い本校ですが、この教科書は色づかいがよくUDフォントで見やすくまとまっているため。
12	視覚的なものが重視されていて、たくさんの写真が使われていたり文字が大きめに印刷されていて、シンプルに分かりやすく表示されているところが本校の生徒の実態に合っているため。
13	ページを開きやすく、楽譜が見やすい。印刷がはっきりしていて、色もはっきりしている。
14	本校では器楽の学習として、1~3年全てでアルトリコーダーを購入し、練習している。日常の中でよく使うアルトリコーダーのページが、段階ごと、生徒になじみのある曲で展開されているのは教育芸術社であった。
15	多様なイラスト、さまざまな工夫が生徒の心情と感性を育む手立てとなっている。
16	どの楽器の教材(曲)もふさわしいものが選ばれている。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容・構成	開隆堂	○		○		○					○		○	○				○	○		8	
	光村図書	○	○	○	○	○	○			○	○			○		○		○	○		12	
	日本文教出版	○		○		○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
2 分量・装丁・表記等	開隆堂	○		○		○							○					○			5	
	光村図書		○	○	○	○	○			○			○			○		○	○		10	
	日本文教出版	○		○		○		○	○		○	○		○	○		○	○	○	○	13	
3 美術の観点(書写を除く)	開隆堂			○		○		○			○		○				○	○			7	
	光村図書		○	○	○	○	○			○	○					○		○	○		10	
	日本文教出版	○		○		○		○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	14	
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	開隆堂			○		○							○								3	
	光村図書		○	○	○		○			○	○					○		○			8	
	日本文教出版	○		○				○	○		○	○		○	○		○		○	○	11	

その教科書が適切である理由	
3.美術の観点	
<p>①生徒が自ら造形的な見方・考え方を働かせながら、表現したり鑑賞したりして、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わることができるような工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②生徒が自ら主題を生み出して表現したり、自ら造形的な見方や考え方を働かせて鑑賞したりできるよう、表現及び鑑賞の題材に、自分らしい思いや考えをもつための工夫や配慮がなされているか。</p> <p>③「A表現」と「B鑑賞」の領域、及び、〔共通事項〕の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	図版だけでなく、解説や技法の紹介を含む内容であるため。
2	①生徒が「表現活動を進める上で具体的なイメージを持ちやすい作品例が多く見やすい工夫がされている。 ②生徒作品の例が多く、同世代の感性から見方や考え方を得やすい工夫が見られる。 ③2・3が1冊にまとめられていて、横断的に行き来しやすい配慮がされている。
3	写真資料が良い。実験的に使ってみたいと思った。
4	題材のページレイアウトが、鑑賞(作家作品)と、生徒作品の紹介、制作過程の説明の順になるように構成されているので、生徒が順序立てて制作を進められる工夫が見られる。
5	資料ページが充実しており、主体的な学習活動に役立つものと考えられる。
6	制作する上での知識・技能の場面、表現の場面などが明確に提示されており、それを意識して制作に取り掛かれるような工夫がある。
7	表紙に透明箔押し加工がなされていて触覚的であり、教科書まるごとが美術の要素を考えた上でデザインされていると感じた。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	日本のポップカルチャーにおける生徒の興味を引く内容を多分に含んでおり、授業の導入や鑑賞において取り扱いやすいものである。
2	二次元コードから資料やコンテンツにアクセスできる仕組みが用意されていて、ICTを利用しながら幅広い生徒に対応した学習活動が期待できる。
3	QRコードの中身が充実しており、生徒の参考作品や技法など生徒が見てもわかりやすい内容となっている。本校ではタブレットの活用をしているので生徒自身が疑問に思った時に教員がくる順番をまつのではなく、自主的に学習に取り掛かる手立てとして、有効であると感じた。

その教科書が適切である理由	
3.美術の観点	
①生徒が自ら造形的な見方・考え方を働かせながら、表現したり鑑賞したりして、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わることができるような工夫や配慮がなされているか。 ②生徒が自ら主題を生み出して表現したり、自ら造形的な見方や考え方を働かせて鑑賞したりできるよう、表現及び鑑賞の題材に、自分らしい思いや考えをもつための工夫や配慮がなされているか。 ③「A表現」と「B鑑賞」の領域、及び、[共通事項]の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
1	印刷する紙にも質感を変化させる工夫があり、感性をはたらかせながら授業にのぞむことができるため。
2	たとえば鑑賞「ゲルニカ」の背景が当時の映像を使うなど深い学びにつながっているし、充実している。「仏像」の押しも迫力あり。資料があるのは教科書の補充となり配慮が伺える。
3	①彩度の高い写真が多く使われていて、見ている美しく豊かな表現について視覚的にイメージしやすい。 ②着眼点や注目させたいこと、考えさせたいことが「POINT」にまとめられている。 ③2・3が1冊にまとめられていて、横断的に行き来しやすい配慮がされている。
4	表現から鑑賞、鑑賞から表現への学びのつながりが自然に理解できるような構成の工夫がなされている。また、知識・技能に関する内容を資料として別冊にまとめているので制作時に使いやすい。
5	紙にこだわるなど本物を意識している。画像を見るだけであればネットでもいい中触れることが大きい。また資料集がわかりやすく教科書だけで完結可能。
6	各題材ごとに鑑賞、表現の順に構成されていて、活動内容がイメージしやすい。鑑賞作品の説明文を最初にあえてもうけていない。よって生徒が先入観を持たずに自由に鑑賞をする楽しみを持つ工夫が見られる。
7	レイアウト、図版が大きく見易いこと、資料が付いているのがよい。知らない分野の作品に出会ったり、はっと気づいたり、授業の作品づくりの参考になったり、説明がなくても生徒一人でも理解することができる内容。
8	各図版が大きく、充実した鑑賞指導に向いていると考えられる。
9	資料が充実していて、生活や社会との関連が分かりやすい。比較する資料が掲載されており、思考を深められる。
10	取り上げている題材が適切で、作品の配置、レイアウトなど、より生徒の興味、関心を高める工夫がされている。他の生徒の制作過程や生徒作品が紹介されており、自分の作品をイメージしやすい。別冊として共通事項や画材や素材・道具の扱い方についてとりあげられており、制作をする上での参考として扱いやすくなっている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	パソコンで調べ学習が普及しているので、観点のみせ方はおおいに学習の参考になると思います。
2	二次元コードから資料やコンテンツにアクセスできる仕組みが用意されていて、ICTを利用しながら幅広い生徒に対応した学習活動が期待できる。
3	教科書をもとに、生徒が発想や構想を広げやすい構成となっており、これから付けていきたい、自ら考え、主体的に取り組む力を付けやすいと感じた。
4	簡潔であることやわかりやすいことが良い。資料の存在も大きい。
5	神奈川県出身の作家や神奈川を題材とした作品や神奈川の美術館に収蔵された作品が掲載されている。単元、項目の文字が丸ゴシック体でわかりやすい。別冊の資料が画材や道具の扱い方について詳しく掲載しているため、学びを深められる。
6	レイアウト、図版が大きく見易いこと、資料が付いているのがよい。知らない分野の作品に出会ったり、はっと気づいたり、授業の作品づくりの参考になったり、説明がなくても生徒一人でも理解することができる内容。どの見本も共通だが、少し厚くなっても、この一冊で美術の世界に触れられる、見応えのある教科書がよいと思う。
7	各図版が大きく迫力があり、美術の感動を実感しやすいと思われる。
8	デジタルコンテンツが充実しており、タブレットを使用した授業に慣れている本校生徒に適している。

その教科書が適切である理由	
3.美術の観点	
①生徒が自ら造形的な見方・考え方を働かせながら、表現したり鑑賞したりして、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わることができるような工夫や配慮がなされているか。	
②生徒が自ら主題を生み出して表現したり、自ら造形的な見方や考え方を働かせて鑑賞したりできるよう、表現及び鑑賞の題材に、自分らしい思いや考えをもつための工夫や配慮がなされているか。	
③「A表現」と「B鑑賞」の領域、及び、[共通事項]の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
1	教科書以外にもQRコードによって、技法や解説へアクセスすることができるため。
2	①彩度の高い写真が多く使われていて、見ていて美しく豊かな表現について視覚的にイメージしやすい。
2	②<造形的な視点>や<表現のヒント>で生徒が主題に迫りやすくなるよう工夫がされている。
2	③ページごとに領域が表記されていて工夫してある。
3	造形的視点が明示されていること。 生徒作品と作家の作品のバランスよい提示により、発想や表現を発展させたり考えさせたりと様々な工夫につなげることができること。
4	表現ジャンルの割り振り方、各ページのレイアウトや作品資料の見やすさがあり、単元の導入や鑑賞につなげたり、活かしたりしやすいと感じた。
5	課題の特性の理解や想像力を働かせイメージを広げるきっかけとなるアドバイスなどが見やすく示されていると感じた。
5	三者ともに質は良いが、日文が一番バランス良くまとまっているように見えた。生徒への提示のしやすさや、作品やジャンルどうしの比較がしやすい。
6	表現のヒントの項目で、イメージを表現できるこつを掲載している。形や色彩を想像させるプロセスが工夫されている。
7	表現・鑑賞ともに参考資料が充実している。絵や彫刻、デザインや工芸など偏りがなく指導しやすい。
8	具体的な技法や材料の解説が詳しく、実践的なスキルの習得を助ける内容となっている。
8	鑑賞分野において、現代の多様な文化や社会の視点を取り入れており、グローバルな視野を育める内容となっている。
9	体裁が良く、各学年の教科書の厚さもほどよく、内容の配分が適切である。現代の作家のこぼれ等もあり、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わることができるように配慮されている。
10	資料ページが充実しており、主体的な学習活動に役立つものと考えられることに「色彩の対比」例において、色の三要素それぞれにおいて、対比を見せたい要素以外はできる限り統一し、各対比が明確に実感できるように工夫されている。
11	技能と表現のバランスがよい。生徒の取り組み例がわかりやすく示されている。
12	導入の動画があり、作品の時代背景や制作過程が把握しやすい。ポイントがまとめて掲載されている。
13	基礎的でなおかつ汎用性の高い技法がわかりやすく図示されており、教師から見ても使いやすい教科書だと思った。また、往年の名作から近現代の美術史の転機となった作品まで、全般的に網羅されており、鑑賞の授業や作品のアイデア出しにも非常に役立つと思った。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	二次元コードから資料やコンテンツにアクセスできる仕組みが用意されていて、ICTを利用しながら幅広い生徒に対応した学習活動が期待できる。
2	最終的に美術と社会とのつながりを考えさせるという目的に、3冊の内容構成に沿っている。また、社会とのつながりから身近な自分たちの地域にも目を向けようという生徒の考えを広げていける内容である。
3	様々な状況で困難さを抱える生徒にも見やすく、内容の理解につながりやすい手立てと構成になっている。
3	理解力の差がある生徒たちの手立てになる図が多く掲載されているので、視覚的にイメージしやすいと感じた。
4	全体をバランス良く見せられる印象。広く提案できる。ツールとして使いやすい。より具体的に提示する時は別資料がほしいが、基本的に見やすい。
5	生徒作品が充実しており学習意欲につながると思われる。
6	技法や材料の解説がわかりやすく具体的に示されている。
6	鑑賞におけるポイントや視点が多くの画像説明で提供されていることにより、作品の分析や批評がわかりやすい。
7	体裁が良く、各学年の教科書の厚さもほどよく、内容の配分が適切である。
8	資料が充実し、生徒作品も多めで、主体的な学習活動に寄与するものと思われる。
9	わかりやすい説明がされているため、実技が苦手な生徒が多い本校にとっては、制作に取り組みやすい。
10	図版の見やすさや、見る・考えるポイントが示されていることが本校の生徒の理解を深めることにつながると考えた。
11	本校の生徒は美術に対しやる気があることが多く、発展的な内容になることもある。知識と技術を学ぶための教科書としての役割はもちろんのこと、往年の名作から生徒参考作品まで様々な図版が掲載されていることによって、資料集としての役割も兼ね備えているところが非常に魅力的である。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
1 内容と構成	東京書籍				○				○				○	○	○			○	○	○	8
	大日本図書			○					○		○				○		○	○			6
	大修館書店		○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	16
	Gakken	○					○				○				○			○			5
2 分量・装丁・表記等	東京書籍				○		○	○	○			○	○	○	○			○	○	○	11
	大日本図書			○					○		○				○		○				5
	大修館書店		○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	14
	Gakken	○						○	○				○		○						5
3 保健体育の観点(書写を除く) ①イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされているか。 ②生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられているか。 ③生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされているか。	東京書籍				○		○						○	○					○	○	6
	大日本図書			○							○				○		○				4
	大修館書店		○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○	15
	Gakken	○					○		○		○	○									5
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍				○		○						○	○						○	5
	大日本図書			○			○				○				○		○				5
	大修館書店		○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○	15
	Gakken	○					○		○		○										4

その教科書が適切である理由	
3.保健体育の観点	
<p>①イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられているか。</p> <p>③生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	各単元ごとの課題が分かりやすく示されている。イラストではなく実際の写真が多く分かりやすい。章末の資料も多い。
2	学習のキーワードが明示されている。
3	本文と資料の構成が見やすい。
4	保健分野ごとに色分けがされていて、何の分野を取り扱っているかが分かりやすい。 本文が各ページの左側、資料が各ページの右側と棲み分けされていて、本文を読みながらそのまま視線を横にしていくと資料なので、生徒にとっても見やすい。 各内容ごとに「活用する」があり、教科書の知識を身に付けた上で、その知識を活用して思考・判断・表現をするといった分野ごとに知識・技能と思考・判断・表現の往還をすることができる構成になっている。
5	イラストや文の量、サイズが見やすい。自らの課題を見つけて記入する欄、内容を自分でまとめる欄が確保されている。データは最新ではないものの、信頼できるデータ量である。
6	各単元の終わりに課題を深めていくための学習として動画が用意されており、QRコードで各自が読み取って学習を進めていくことができる。 今後の生活に活かすためのスキルを身に付けるために巻末にスキルアップできる資料がまとめられており実践しやすい。 各単元の中で教科書に書き込みながら考えを深めることができる作りになっているので学習を進めやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	写真が多いため、視覚的な情報から理解しやすい。
2	身近な写真が多く使われている。
3	教科書がユニバーサルデザイン化されており、支援が必要な生徒にも使いやすい。
4	本校の進行レベルに合った内容で、スムーズに進めることができるため適切。
5	本校は川の近くに位置しており、水の災害には注意を払わなければならない。自然災害に対する対処を考えていく単元の中で、実際の危険性を学ぶことができる動画が用意されているため、自分事として考えを深めていくことができる。 怪我が多い学校ではないが、中学生の時期に起こりうる怪我について詳しく書かれているので、運動部活動や体育の授業の中で怪我をしたときの理解を深められる。

その教科書が適切である理由	
3.保健体育の観点	
①イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされているか。	
②生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられているか。	
③生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされているか。	
1	資料やイラストが豊富で視覚的に情報が入りやすい。
2	イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされていた。生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられていた。生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされていた。
3	見開きで1時間分となっており、本文が左側、資料が右側のページに分けられ、とても見やすいレイアウトである。
4	イラストが多く、どんな生徒でもイメージしやすい内容になっている。 左は文、右はイラストで読み取りやすい。章ごとのまとめに＜重要な言葉＞がまとめあり、生徒も学習しやすいと思う。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	本校の生徒の実態から見て適切であった。
2	教育目標である「自ら学ぶ生徒」が育成できるような巻末・章末のまとめがある。
3	視覚的な部分から考えると、とても見やすいと思われる。
4	図やイラストが多く、イメージしやすい。
5	イラスト・図・写真の視覚情報と文章の配置が、生徒にとって見やすく読みやすくなっている。

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

保健体育

大修館書店

その教科書が適切である理由	
3.保健体育の観点	
①イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされているか。	
②生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられているか。	
③生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされているか。	
1	字体、説明文の量などが適切で読みやすいから。また、他者よりもしっかりと学習指導要領の内容を網羅して資料等も掲載されていると思いました。特に、1年生の保健分野で、リラクセーションの実技を行う際にも、他社では掲載されていないところもあるので、教員だけでなく、生徒としても授業が行いやすくなると思いました。教科書内に出している発問も、ありきたりで答えにくいものではなく、考えて作られていると思いました。
2	①③の観点を満たしており、文字・イラスト・写真等のバランスもよい。
3	イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされていた。生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられていた。生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされていた。
4	章のまとめ問題があり、課題の理解度が測りやすい。
5	イラストや図などがわかりやすく、読みやすい。
6	図やイラストが丁寧にわかりやすいため。
7	比較的掲載されているデータが新しい。学習のキーワードが明示されている。競技を紹介するイラストや写真に日本の近年活躍している選手が使用されており、最新のデータだと感じられる部分が多い。
8	図や写真、グラフなどが充実しており、生徒が興味を持ちやすい工夫がなされている。また、課題をつかむ、他教科との関連など、生徒の「なぜ？」につながる構成である。
9	イラストやグラフが大きく見やすい。また、生徒の身近な内容をコラムとして差し込まれているので、多くの生徒が学習活動に参加しやすい。まとめの部分では、授業の最後に自身の考えを深め、文章で表現することができる工夫がされている。全体を通して、心身の健康を保持増進する態度を養うために、自身を振り返ることができる。
10	見開きで1時間分となっており、重要な部分に関する資料はページ内に大きめにするなど、バランスがとても良い。
11	写真やイラストが多く、説明も多いので、復習するのにわかりやすい。
12	「課題をつかむ」といった導入が毎回あり、これをもとに生徒は今日はこういうことを授業で学んだという1単位時間の見通しを持つことができる。また、UDフォントを使っていることで誰にでもみやすい教科書になっている。資料も教科書に出てくる難しい単語・説明文に補足する形で注釈になっており、知識の深化も狙えるのではないかと考える。また、学習のまとめもあり、「はじめ-なか-おわり」で内容が終わる構成になっていて生徒も分かりやすい。
13	他の教科書と比べて体裁が良く、文と資料の読み取りがしやすい。自分事として考えられる内容が多いと考えられる。章ごとに「学習のまとめ」があり、既習事項の復習になる。
14	導入の部分から「つかむ」「考える」「まとめる・振り返る」などの場面設定が授業の中でわかりやすく取り組めるようなページ設定になっている。保健体育ノートにおいても、自らの課題発見欄や内容を自分でまとめる内容が主体的に取り組めるように用意されている。
15	①、②、③どの観点においても、丁寧に見やすく、資料も活用しやすい。授業ごとに発問や、関連する質問などが採り入れられているため、授業の導入として活用しやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	字体、説明文の量、掲載されている資料の数が、調べ学習をしたり、復習をするのにちょうどよいと思いました。各題材での発問も、他者に比べて考えたり、答えやすいものになっていると思います。
2	現在使用しているので、使いやすい。
3	本校の生徒の実態から見て適切であった。
4	試験前など各生徒の理解に合わせて問題演習を行うことができる。
5	生徒の実態を考え、図やイラストから理解しやすい教科書である。
6	生徒が慣れ親しんでいるため。
7	教育目標である「自ら学ぶ生徒」が育成できるような巻末・章末のまとめがある。本校の生徒の運動レベルに沿った学習の内容である。運動レベルにも低～高があり、学年やクラスの進行状況に適切である。
8	本校は主体的に学習に取り組む態度を大切にしている。生徒が課題をつかみ、なぜそのようなものかといった疑問にせまる構成になっている。
9	写真や文字が大きく、課題に取り組みやすい教材であること。日常生活では、多忙な生徒も保健の時間に自身の生活を見つめ直すことや、身の回りに目を向けることができるのがよいと思う。
10	現在使用している教科書であり、生徒たちは使いやすいと思われる。
11	生徒が調べたことを教科書で確認することができる。その情報量は豊富にある。カラーでの分け方が多く、わかりやすく復習などによいとされる。本校の生徒には、取り組みやすい。
12	本校は学習意欲が高い生徒が多く、塾に通っている生徒も多い。教科書の内容を網羅することが基本であるが、さらに1歩踏み込んだ知識・技能、思考・判断・表現を身に付ける意欲がある。そのような生徒の実態を踏まえて、本校は大修館書店の教科書の特徴である、詳しい説明、資料の充実さが合っていると考える。
13	文字が多いと意欲低下につながるが、程よくイラストがあり、興味を持ちそうなコラムも多くあるので、適切であると考えられる。
14	本校の進行レベルに合った内容で、スムーズに進めることができるため適切。
15	文字の羅列のみであったり、配色が簡素な物であるところ注目して良いかわからない生徒も少なからずいるため、そこに配慮されているこの教科書を採択していただきたい。

その教科書が適切である理由	
3.保健体育の観点	
<p>①イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられているか。</p> <p>③生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	①③の観点を満たしており、文字・イラスト・写真等のバランスもよい。
2	①図解がわかりやすい。 ②情報の表記の仕方がわかりやすい。 ③文字が見やすく、図もあることでとっつきやすい。 ④シンプルでよい。
3	内容ごとにQRコードがついていてわかりやすい。探求の内容が充実している。学習のキーワードが明示されている。
4	行間も広く見やすい。 文字とイラスト、図のバランスが良い。 生徒が考えさせられる発問があつて良い。
5	写真よりも図が多い。課題解決学習の発問はよい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	使い慣れている現在の教科書と内容、絵、図等、文章のバランスが似ていて使いやすい。
2	図解や情報の表記がわかりやすく、本校の生徒が理解しやすいと思われる。
3	教育目標である「自ら学ぶ生徒」が育成できるような巻末・章末のまとめがある。
4	単元の見通しが持ちやすく、ゴールからの逆算思考を身につけてほしい実態にマッチしていると感じた。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍				○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	14	
	教育図書			○		○												○	○	○	5	
	開隆堂		○				○					○							○	○	○	6
2 分量・装丁・表記等	東京書籍				○	○	○		○	○			○	○		○	○	○	○	○	12	
	教育図書			○		○					○	○							○	○	6	
	開隆堂		○				○					○									4	
3 技術の観点 ①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「技術の見方・考え方」や「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③既存の技術の理解を図る学習過程や、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	東京書籍				○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	14	
	教育図書			○		○													○	○	4	
	開隆堂		○				○														2	
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍				○		○			○		○	○	○		○	○	○	○	○	11	
	教育図書			○		○			○		○								○		5	
	開隆堂		○																		1	

その教科書が適切である理由	
3.技術の観点	
①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「技術の見方・考え方」や「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③既存の技術の理解を図る学習過程や、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	
1	情報が整理されていて、要点がわかりやすい。言葉の表現がシンプルで理解しやすく、写真も多く視覚での理解もしやすい。
2	時代に適合した技術が、丁寧に解説されている点が評価できる。
3	情報の技術分野で中学生が絶対にやってはいけない情報セキュリティ上の盲点が呈示されている。
4	説明図の数が増え見やすい。文字だけでは伝わらない部分もよく分かる。
5	最新の技術例を多く扱い、指導要領に沿った具体的項目がわかりやすく書かれている。
6	必要な基礎・基本が見やすくわかりやすく配置されている。また、課題設定・設計や計画・製作までの流れがどの分野でも、統一されているため、思考力や判断力、表現力の育成を図りやすい。「技術のめがね」「最適化の窓」等があり、既存の技術の理解や評価、応用発展等が読み取りやすく、考えるためのヒントになりやすい構成になっている。
7	学習の進め方や実技例が具体的に進めやすいと感じた。
8	内容が分かりやすく、使い慣れている。
9	以前から使用している教科書より、内容が精査されていた。
10	的確な情報量と、資料の見やすさについては、他の発行者と比較すると頭一つ飛び抜けている感じがある。
11	①A編に関して冒頭から教室の机の材料構成が題材になるなど共通したものを元に体験的な活動や基礎的な知識を得ることができる。
12	②ガイダンスの時点で「技術の見方・考え方」が理解できるように工夫されており、ABCD編共通して技術の見方・考え方ができる事が理解でき各編で深い思考ができる。
13	図と文章がほどよい量で、それぞれの観点の内容を深めることができると考える。
14	材料に適したドリルの形状が分かりやすく示されている。 土の団粒構造における説明図が分かりやすい。コンパニオンプランツの説明及び写真が復活した。 機構の図が色分けされていて説明しやすい。 反復図がフローチャートで分かりやすい。キーボードのホームポジションが色別で示されている。 設計においても同じ観点で分かりやすいが、評価において各単元ごとに5～6つの観点を設け、多面的に行わせている。
15	出版社が「ワークシート」用意しており、wordでの作成もあるため、変更もできる。
16	各編同じ構成になるように章分けされており、どの内容を学習するかが統一されている為、わかりやすい。「問題の発見」、「課題の設定」の例が多数あり、問題解決の際にどのような過程で思考すれば良いかがわかるように配慮されている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	「未来を創るTechnology」というサブタイトルが、生徒のモチベーションアップに寄与できるように考える。
2	文字を見るのが苦手な特性の生徒にとって、短い説明とイラスト、写真で説明を補っているのが良い。
3	基礎基本が見やすくわかりやすく配置されているため、本校の生徒には、理解しやすい。また、設計・計画作成などの例が多く、生徒はが、くふう・応用できやすい。内容の量も適切であるため本校生徒の負担になりにくいと思われる。
4	内容が分かりやすく、使い慣れている。
5	支援を必要とする生徒が多い学校なので、図と文章の割合がほどよかった。
6	本市で生育している乳牛やブタ、ニワトリのライフサイクルが掲載されているなど、本市の産業にあった内容になっている。
7	B編の「生物育成の技術」に関して土地の関係で体験的な活動が難しいため、規模を小さく実施している。栽培実習の写真や作業の様子がわかる写真が多くあり、体験できなかった作業がイメージでき、体験できなかった作業が説明しやすいので適していると考えます。
8	文章や画像が多くあり、図からも読み取れるので文章が多すぎず本校の生徒に適していると考えます。
9	外国籍など日本語がうまく使えない生徒にとって、同じページにある語句にもふりがなが、その度に記載されている点が生徒にとってわかりやすい。
10	「ワークシート」のおかげで、教科書との関連が明確になりわかりやすそうである。
11	ページ下部にある「技術の工夫」には専門的な工夫等が載っていて、様々な分野の技術への興味・関心を引く構成になっている。色覚特性に適応した配色や、見やすく読み間違えにくいフォントを採用している。QRコードを用いて、関連する動画や図を見ることができ、興味を持った内容の深掘りがしやすい。

その教科書が適切である理由	
3.技術の観点	
①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「技術の見方・考え方」や「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③既存の技術の理解を図る学習過程や、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	
1	実習の役に立つ付録がついており、丁寧につくられている。写真も多く視覚での理解がしやすい。
2	要点だけを文章でまとめており、残りは資料を参照する形になっています。内容は非常にわかりやすく、視覚的な資料も豊富で、学習者が理解しやすいように工夫されています。特に、重要な概念や定義については、図や表を用いて説明されており、文字だけでは理解しにくい部分を補完しています。また、例題や練習問題も充実しており、実際に手を動かして学ぶことで知識の定着を図ることができます。全体として、教科書としての完成度は非常に高く、教育現場での利用価値が高いと考えました。
3	図が大きく、文章が苦手な生徒でも各観点考えることができると考える。
4	各編同じ構成になるように章分けされており、どの内容を学習するかが統一されている為、わかりやすい。随所に構想を具体化する流れや、問題解決の流れが簡潔にまとめられているため、多くの生徒の思考力・判断力・表現力の育成を図る配慮が見られる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	学習内容が厳選されているなかでも、知識について豊富に学べるものになっており、良い。
2	本校でこの教科書が適していると思った理由は、その内容が生徒たちの興味を引きやすく、理解しやすいからです。特に、具体的な例やイラストが豊富に含まれており、難しい概念も視覚的に理解できるよう工夫されています。さらに、この教科書は最新の教育カリキュラムに沿っており、現代の教育ニーズに対応しています。これにより、生徒たちは効果的に学習を進めることができると考えています。
3	知識を補う内容より作業に関わる内容が多いため、本校生徒の実態を考えると定着に深く関わりがもてると感じた。
4	作業の流れや基礎知識が満載に感じた。基礎知識を理解してもらいたい実態にあっていると感じた。
5	別冊で「スキルアシスト」がついていて、技能や知識の習得がしやすい。

その教科書が適切である理由	
3.技術の観点	
①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「技術の見方・考え方」や「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③既存の技術の理解を図る学習過程や、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	
1	技術分野を分かり易く丁寧に解説されている点では評価できる。ガイダンスの技術の導入部分は、非常に分かり易い。
2	小单元ごとに学習の目標が提示されており、具体的な手立てがわかりやすく掲載されている。工具の名称だけではなく、使用方法についても詳しく説明がなされている。学習課題が提示してあり、解決の手立てとしての説明がなされている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	農家の多い地域柄なので、生物育成についての説明がしっかりとなされているところが良いと思う。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
1 内容と構成	東京書籍	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		16	
	教育図書					○				○		○			○			○			5	
	開隆堂			○	○	○						○	○		○			○			7	
2 分量・装丁・表記等	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		17	
	教育図書					○				○		○			○			○			5	
	開隆堂				○	○						○	○					○			5	
3 家庭の観点 ①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	東京書籍	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		16	
	教育図書					○				○		○			○						4	
	開隆堂				○	○						○	○					○			5	
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		17	
	教育図書					○				○		○									3	
	開隆堂				○	○						○						○			4	

その教科書が適切である理由	
3.家庭の観点	
①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	
1	情報が整理されていて、要点がわかりやすい。言葉の表現がシンプルで理解しやすく、写真も多く視覚での理解もしやすい。
2	協働学習を取り入れやすく、生活の営みに係る見方、考え方を働かせることができる教科書だと思う。
3	単元ごとに、生活の中からの問題提起・基礎的な知識技能の習得・実践的内容にいたる流れが分かりやすい。
4	①デジタルコンテンツとの連動学習が体系的にまとめられており、「シミュレーション→実践」という流れで継続的に学べる教科書になっている。そして、そのことが「知識・技能の習得」や「活用力を高めること」を容易にしてくれるのは明らかであるから。 ②全編を通して、学んだことを自分の生活に結びつける活動が繰り返される構成になっていることに加え、小学校で身につけた「生活の営みに係る見方・考え方」を中学校でどのように発展させるかを明らかにできる構成にもなっているから。 ③問題発見・課題設定用のヒントが細やかに書かれており、課題設定が容易にできるようになっているから。また、学習活動でその課題を解決していける内容構成になっているから。
5	他の出版社のものに比べて、精選された内容と写真のみが載っている。子どもが考えたり、自分で調べたい「余白」が必要だと思うので、情報が多いものがベストだとは考えない。そのため東京書籍のものが適切だと考えた。
6	どのページも色味が地味ではあるが、家庭生活に必要な実践的・体験的な活動が大変わかりやすく記載されている。また、ページ内の分量や配置などが見ている側として負担なく感じる構成になっている。また、どの単元もどの生徒にもわかりやすい工夫もなされている。特に、各ページの右上にQRコードが入っているなど、工夫や配慮がなされている。
7	写真・図等の量や表示の仕方が見やすい。生徒が課題を見つけやすく、課題解決のヒントも工夫されている。
8	写真があり、生徒が興味関心を持って、見てくれる。
9	説明や写真の量も多すぎず基本が分かりやすい適量。
10	図や写真が分かりやすい。
11	QRコードを生かした教材がある。写真がきれい。イラストがかわいい。
12	図や写真が豊富でわかりやすい。
13	各観点の内容配分がバランス良く、授業で活用しやすい。
14	図解、文章が読み取りやすく、自分の身の回りの物を使って生活にいかせる題材が多い。まとめ学習、用語確認など学習に深みを増す内容となっている。
15	主体的・対話的な学びのための工夫が随所に見られ、社会情勢を反映した情報の掲載がある。
16	各編章末に「持続可能な〇〇」といった、生活や社会の中の問題や課題を設定するような学習が取り上げられているため、自身の生活だけでなく、社会的な問題と家庭分野がどのように関わっているかを知ることができる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	情報が整理されていて、要点がわかりやすい。言葉の表現がシンプルで理解しやすく、写真も多く視覚での理解もしやすい。
2	本校の生徒は、ICTの学習を取り入れるため、この教科書の使い方が良いと思ったため。
3	領域ごとの記載順が3年間を通した指導計画と合わせやすい。 本校では、食生活の実技について課題を提示すると家庭で練習する生徒もおり、作業手順が図や写真でわかりやすく記載されているところが適切であると思われる。
4	情報量が適切である。実習内容や発問が本校の生徒の実態に合っている。
5	本校の生徒はICTを積極的に活用できる傾向にあるため、373種という豊富なデジタルコンテンツとの連動学習ができる当該教科書を使用することこそ適切である。また、教育熱心な保護者・地域住民が多い傾向にあるが、当該教科書は一般の方が目を通して見やすく(※①)理解しやすいものになっている(※②)ため、理解を得られると考える。 ※①「ユニバーサルデザインフォントの使用」+「色覚特性を考えた配色」という特徴があるため、誰にとっても見やすい。 ※②「目標→導入活動→課題→本活動→まとめ」という流れであるため、専門知識がなくても理解しやすい。
6	共働きの家庭が多く、食事の支度を手伝ったり、自分で行ったりする家庭も少なくない。そのため食べるものが偏っていたり、自分で食事を用意する場合に多いのは好きなものばかりになってしまうことだと考える。そういったことから、東京書籍の教科書は実物の写真が多く、実際に目にしたことのないものも情報として得ることができると思う。また、文字が多すぎないレイアウトも本校の生徒の学力等の実態に合っていると感じた。
7	防災関連のページなどがあり、今後地震が起きると思われる本校地域にとっては適当だと思われる。
8	生活の実体験が少ない生徒が多くいるため、生徒が見やすくわかりやすい量の図やイラスト、写真になっている。
9	基礎知識を理解してもらいたい実態にあっていると感じた。
10	生活体験が少ない生徒もいるので、解説する写真などで実物がわかりやすく、分量的にも多すぎず基本が理解しやすい。
11	生徒の実態は、文を読んで説明するよりも、視覚からの方が理解しやすいため、本校の生徒に合っている。
12	地域の郷土料理がたくさんある。
13	図や写真を用いて理解しやすい内容になっている。
14	興味深いイラストや図表があり、文章も適切で的を射ている。家庭科学習に対し、様々なレベルの生徒が混雑する本校に最適と思われる。
15	基礎から展開的内容へと個々の能力に合わせられるので適切。
16	紙面の配置がすっきりしていて、字体とイラスト、写真も見やすい。見開きのページの用紙が丈夫なものになっていて破けにくい。
17	色覚特性に適応した配色や、見やすく読み間違えにくいフォントを採用している。QRコードを用いて、関連する動画や図を見ることができ、興味を持った内容の深掘りがしやすい。ページ下部にある「せいかつメモ」が家庭分野への興味を引く内容になっている。

その教科書が適切である理由	
3.家庭の観点	
①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	
1	全ての単元において、詳しい資料がふんだんに盛り込まれており、読んでいてとても楽しくなる構成であると感じた。また、各ページの色彩のバランスもよく、興味関心をひく工夫と配慮がなされている。
2	実生活で実際に利用されているものの図や補足内容が充実している。生活の中から自らの課題解決につながる学習が取り上げられている。
3	QRコードを生かした教材がある。写真がきれい。イラストがかわいい。
4	視覚的に興味深く注目できるページが多いので、家庭科に苦手意識がある生徒も楽しく学べる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	地域関連事項が地域と似ており、適当だと思われる。
2	家庭によって生活で使用しているものや触れているものに違いがあるため、写真やイラストが多く利用されていることで生徒それぞれがイメージしやすくなる。
3	料理の工程がわかりやすい。

その教科書が適切である理由	
3.家庭の観点	
①実践的・体験的な活動を通して、基礎的な知識及び技能の習得やそれらを生かした思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫や配慮がなされているか。 ②「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされているか。 ③生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し解決する力を養う学習過程が取り上げられているか。	
1	①小学校での学びとこれから中学校で学ぶ内容のつながりが分かりやすく丁寧にまとめられている。体験活動が難しい内容に関しても自分の生活の中で挑戦してみたいと思うことができるような調理例、製作例のバランスが良い。「中学生の取り組み」ガイドがあることにより、生徒達の意欲につながると感じる。今後、生徒達が自立し、自分のことだけではなく地域社会の中での役割を考え活動する中で役立つことがあるのではないかと考える。 ②各分野において目標→身近なことから考えられる課題→内容→「考えてみよう」→実習→学習のまとめ、と生活に返しやすく生徒達が学びやすい。また、教員としても指導の流れに軸を持って進められる内容となっている。記載されている内容も視覚に訴える分かりやすいイラスト、写真が多い。 ③時代に合ったテーマや内容がまとめられている。スポーツ選手の課題解決方法の例や、ジェンダー問題等が挙げられており、生徒達も興味・関心を持って、自ら生活課題を見つけ解決しようとするような内容となっている。
2	文字の配置、字体などとも見やすく、生徒は理解しやすいと思われる。また、どのページの写真も色彩鮮やかで、特に、作り方の写真は順を追って撮影されており、文字が読めなくても写真を見ることによって料理を作ろうという気持ちになると思われる。また、アレルギーに関する記載があるなど、細かな配慮がなされている。
3	写真が大きく載っており、生徒が興味関心を持って、見てくれる。
4	「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせやすい生活のなかで起こりうる問題の事例が多数あるため、生活の中で家庭分野で学んだことをどのように生かしていけるかを考えることができるように工夫されている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	情報量が適切である。実習内容や発問が本校の生徒の実態に合っている。
2	料理のページでの解説が詳しく、家庭において料理等を積極的に行っている本校の生徒にとっては適当だと思われる。
3	QRコードを用いて、関連する動画や図を見ることができ、興味を持った内容の深掘りがしやすい。家庭分野の実用例が見やすいレイアウトで多数載っているため、授業中だけでなく家庭でも実践しやすい構成になっている。

英語

※学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
1 内容と構成	東京書籍						○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		12
	開隆堂		○	○	○			○		○	○				○	○		○			9
	三省堂	○	○		○	○	○	○	○		○	○		○		○		○		○	13
	教育出版	○			○						○					○					5
	光村図書	○					○		○		○			○		○					6
	啓林館						○	○			○			○		○					5
2 分量・装丁・表記等	東京書籍						○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○		11
	開隆堂		○		○			○		○	○				○	○		○			8
	三省堂	○	○		○	○	○	○	○		○	○		○		○	○	○			13
	教育出版				○						○					○		○		○	5
	光村図書	○		○			○		○		○			○		○		○			8
	啓林館							○			○			○				○			4
3 英語の観点	東京書籍			○			○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○		12
	開隆堂		○	○	○			○		○	○				○			○			8
	三省堂		○		○	○	○	○	○		○	○		○			○	○	○	○	13
	教育出版	○			○						○										4
	光村図書	○		○			○		○		○			○	○						7
	啓林館							○			○			○							3
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍			○				○	○				○	○		○	○	○	○		9
	開隆堂		○	○	○			○		○	○				○			○			8
	三省堂	○	○		○	○	○	○	○			○						○		○	11
	教育出版				○																2
	光村図書						○							○							2
	啓林館							○						○							2

その教科書が適切である理由	
3.英語の観点	
①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫がされている。QRコードのサイトも工夫が多く、使いやすそう。
2	Unit Activity PlusではWriting Tipsとともにそれぞれのテーマで「書くこと」を意識した活動がある。
3	①各単元の最後に、レッスンのまとめページがあり、そこでこれらの力が定着したか確認できるよう工夫されている。 ②デジタルコンテンツを扱っており、個々の力にあわせて復習できるよう工夫されている。
4	現在完了形を3年生ですでに取り組むため。 1年生の最初の箇所を段階的に取り入れており、生徒にとってわかりやすいと思われるため。
5	国際理解を深めることにつながるように工夫や配慮がなされている。
6	4技能をバランス良く扱っており、文章の量も多すぎず、少なすぎず、適切であると思われる。 言語の使用場面についても実際のコミュニケーションの文脈に即しており、スムーズな言語習得を助けると思われる。各学年日本のことだけでなく、世界の様々な地域を取り上げた題材が扱われており、生徒の国際理解の感覚を育てることに配慮がされている。
7	各単元がラウンド型になっていてスモールステップで読解力を身に付けることができる。デジタルコンテンツが充実していて個別最適な学びにつながっている。
8	文法事項の説明ページがわかりやすい。
9	小学校の既習事項(単語、文法など)がまとめて掲載されており、復習がしやすい。扱われている話題が、日本文化から国際協力に至るまで広く、外国と日本を対比して生徒が興味を持てる内容となっている。 同じような表現を繰り返し用いており、定着を図ることができる。
10	英語の分量と絵やイラストの割合が適切。またグラフなどもあり入試問題の長文ともリンクしていて良い。聞くこと、話すこと、やりとり、発表の分量が適切。聞くこと、読むこと、書くこと、話すことのバランスが良い。
11	国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活の内容が多く使われている。また写真が多く、国際理解を深める手助けもあったと思った。
12	コミュニケーション活動のページが取り組みやすい。また、例文や様々な表現がたくさん載っている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	本校の生徒の実態にあっている。自習できる工夫がある。
2	帯活動を多く取り入れているため、「Small Talk」は授業に取り入れやすいと感じた。即興で伝え合う活動の1つとして取り入れたい。フォントが見やすい。
3	各Unitの最後に、必ずそのUnitについて書かせたり、発表させたりするページがあり、本校の生徒の特性(回数をこなすことで力や自信が付いていく)にこの教科書の仕様が合っていると感じた。
4	小学校の内容から中学校の内容にスムーズに移行できそうのため。
5	小学校で東京書籍を使用しているため、小中連携の観点では東京書籍の教科書が適切だと思われる。 イラストと文字の分量のバランスが良く、言語が使用される状況も適切である。文章量が多すぎると授業の時間内で扱うにはかなり厳しいものがあるので、これくらいの分量であれば教員の独自教材を上手く織り交ぜながら授業を展開していくことができるだろう。
6	小学校で英語を学んでいる生徒には分量、内容、イラストなど適切であると考え。さらに、英語に対する学習意欲がとて高い本校の生徒にとってみれば、文法内容が充実している点も適切である。
7	文法のページがわかりやすく、まとまっていて視覚的にも色分けされていて良い。小学校から中学校への接続が丁寧と感じた。各ユニットのラウンドリーディングで読解力がつくように思う。
8	本文と新出単語が見開きのページにあり、今の教科書と似ていて使いやすい。
9	Can-do listのおかげで、生徒が自らの進捗を管理できる。

その教科書が適切である理由	
3.英語の観点	
①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫がなされている。QRコードのサイトも工夫が多く、使いやすそう。
2	コミュニケーションで会話場面が多く設定される。
3	シーン設定がしっかりしているので、どの場面でもその文法を使うかが明確でわかりやすい。ところどころに絵が挿入されており視覚的にもわかりやすい。
4	それぞれの使用場面が先に明記しており、文法全体が見やすくなっている。練習の順番が、「聞く」「読む」「書く」と、学びの流れに沿っていて使いやすそうである。教科横断的な学びができる。「早わかり」が分かりやすい。会話文と説明文のバランスが良い。1時間の授業をイメージしたときに、アクティビティ、本文など適切な分量である。
5	各単元ごとに目標が明確に提示されていて、どんな力を身に付ければ良いのか生徒と共有しやすい。イラストによって使用する英語表現がどんな場面で使われるのかわかりやすい。
6	細かく文法が分かれているので、小学校で英語が苦手でも再スタートできると思う。
7	生徒の興味・関心に即した写真や絵が掲載されているところがよい。
8	生徒が、自身の進捗を管理しやすいので、意欲的な練習が期待できる。内容というより、作り方。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	本校の生徒の実態にあっている。自習できる工夫がある。
2	会話場面が多くコミュニケーションをとることに前向きな本校生徒に合っている。
3	難易度が若干低く、本校の子たちにはいいかもしれない。今のニュークラウンと範囲も大きく変わらないので変更しても問題がない。
4	イラスト使いや写真が効果的だと思います。説明が順序立ててあるのと シンプルなのがわかりやすい。
5	各単元ごとに目標が明確に提示されていて、どんな力を身に付ければ良いのか生徒と共有しやすい。イラストによって使用する英語表現がどんな場面で使われるのかわかりやすい。
6	生徒がつまづきやすいbe動詞と一般動詞が同時ではなく、段階的に順序立てて指導できる構成になっている。
7	本校の生徒たちは、小学校においてかなり英語を学んできている。その先の将来を見据えている生徒にしてみると、そのとき、そのときの時代に合ったイラストや写真などを取り入れているところが適切である。
8	Can-do listのおかげで、生徒が自らの進捗を管理できる。

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

英語

三省堂

その教科書が適切である理由	
3.英語の観点	
①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるよう、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫がされている。QRコードのサイトも工夫が多く、使いやすそう。
2	現在使っているが、ペアで口頭で英作文をし合う活動をつくりやすい点が評価できる。 ①②③にしっかり対応した教科書であり、オンライン教材もあるから。それぞれのPartの初めに「聞くこと」を意識したアクティビティがある。その中に新出文法も入っていて、音声で捉えたあと、本文に入るところで、工夫が見られる。
3	単純に英語を「話す」「書く」のではなく、生徒が何を表現したいのかを考えた上でのアウトプットを要求する内容になっていることが覗えた。
4	Reading(読み物)のところで単語に意味が書かれているので、自分で読んでみようとする事ができる。
5	付録がしっかりとしている。慣れ親しんだ内容であるため子供たちも学習しやすい。文法の学習順序がこちらのほうが生徒の負担が少ない。
6	ページが見やすく、本文に加えて、書き込みする箇所があり、練習しやすい。
7	コミュニケーション活動とリスニング教材がバランスよく組み込まれている。
8	各単元で、Goalの活動が設定されており、何を目標として授業をするかが理解しやすい。各Lessonで学習する文法の順序に無理がない。小学校で学習する内容も踏まえた上での順序になるよう工夫されていると感じた。
9	一人ひとりの学びに合わせた学習ができるようなデジタルコンテンツが充実している。
10	実際の言語使用場面を意識している。発表を構成するページが、シンプルでわかりやすい。
11	平和教育の佐々木禎子を扱っているのは大きい。
12	Read&SpeakやRead&Writeなどで「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるように工夫されている。また「聞くこと」が毎回のレッスンで行えるような工夫もある。
13	目的・場面・状況が自然でわかりやすい。巻末のrole-play cardがありがたい。ただし、文字が多い印象。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	本校の生徒の実態にあっている。自習できる工夫がある。
2	普段の授業から使用しており、慣れている。
3	生徒のICT活用を推進しているため、2次元コードを読み取り発音をチェックできたり、単語の意味を選択して確認できるコンテンツがついているのがよい。フォントが見やすい。
4	現行の教科書に比べ文章内の単語量が増えていたり、扱われている英単語の難易度が高くなっていった。教育熱心な家庭が多く、熱心に学習に向き合うことができる地域性に沿っているように思えた。
5	生徒が使い慣れている。
6	適度な難易度だと感じる。
7	様々な家庭環境、多様性に配慮しているため。
8	リスニングが書き込みしやすい。見開きの構成がわかりやすい。これまで使用してきたので、使いやすいと感じる生徒が多いと思われる。
9	各単元、各ページの情報量が適切で、全体的にバランス良くデザインされている。支援を必要とする生徒が多くいる本校において、無理なく進められると感じた。
10	次年度2、3年生になる生徒にとっては、前年度までに扱った題材を発展させたものがあり、その題材についての理解をより深めることができる。
11	話す活動での補助的説明が多くあり、学習が困難な生徒も活動に取り組みしやすい。
12	良いが、少し量が多い印象。

その教科書が適切である理由	
3.英語の観点	
<p>①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p> <p>③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	教書を通して生徒に学び取ってもらいたい内容が簡潔にまとめられていた。
2	作文の書き方やテーマに沿ったコミュニケーションタスクが課されており、生徒自身に取り組めるよう工夫されている。
3	各単元で学んだことを活用して自分の気持ちや考えを表現するタスクがある。
4	「質問に対して2文で答える」という活動が単に聞いて答えるという従来のやりとりの活動からの脱却が見られるため。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	内容が整っているため、余裕を持って授業に取り組むことができると思われる。インクルーシブ教育が進み、支援が必要な生徒が増えている昨今の教育現場に合う内容だと思えた。
2	サイズがコンパクトで机上整理が苦手な生徒でも使いやすい。見開きで完結している。テーマとコミュニケーションタスクが一致していて、英語が苦手な生徒でも一部変えれば話せるよう工夫されている。

その教科書が適切である理由	
3.英語の観点	
<p>①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p> <p>③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	5ラウンド制を意識した構成になっている点が良いと考える。
2	基本文及び解説が丁寧に扱われており、見た目がわかりやすいため。内容が国際理解を重視している印象であるため。
3	基本文は少し小さいが、リスニング教材が充実している。
4	3年間を通してLet's Talkなどを活用し、即興的に英語を話す力を育成する活動が充実している。CAN-DOによって小中連携がわかりやすい。
5	各レッスンの後にGoalがあり、レッスンで学んだことを活かして言語活動ができるようになっている。
6	バラエティー豊かな人種の写真が使われており、偏った見方を回避できる。
7	実際のコミュニケーションを想定したやりとりの場面が多く取り入れられているため。
4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	学習者の視点からすると見やすく、内容的にも適切であると思われるため。
2	絵の印象がやわらかく、英文や語句に目が行きやすく、見やすい。リスニングは書き込みしやすい。

その教科書が適切である理由	
3.英語の観点	
<p>①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p> <p>②小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p> <p>③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。</p>	
1	レイアウトがわかりやすく、小学校の既習単語も見やすく示されているため。進出事項を使ってペアの活動を行いやすいため。
2	小学校での既習事項を踏まえた文法配列がされている。「聞く」活動が充実している。
3	文字のレイアウトが良い。親しみやすく、簡潔でわかりやすい。身近なものが国際理解につながる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	学習者の視点からすると見やすく、内容的にも適切であると思われるため。
2	身近なものを題材とした活動。文法事項のまとめページが見やすい。

調査研究の観点	発行者略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
1 内容・構成	東京書籍		○	○			○		○	○		○			○		○		○		9
	教育出版	○	○	○			○	○	○	○		○			○		○	○			11
	光村図書		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		15
	日本文教出版		○	○			○		○	○					○	○	○	○	○		10
	Gakken			○	○		○	○	○	○		○			○		○				9
	あかつき教育図書			○			○		○	○	○	○				○	○				9
	日本教科書			○			○		○	○		○				○	○	○			8
2 分量・装丁・表記等	東京書籍		○	○			○		○	○					○		○		○		8
	教育出版	○		○			○	○	○	○					○		○	○			9
	光村図書			○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		14
	日本文教出版		○	○			○		○	○					○		○	○	○		9
	Gakken			○	○		○	○	○	○		○			○		○				9
	あかつき教育図書			○			○		○	○	○	○				○	○				9
	日本教科書			○			○		○	○		○				○	○				7
3 国語の観点(書写を除く)	東京書籍			○					○			○			○	○	○		○		7
	教育出版	○	○	○				○	○			○			○	○	○	○	○		11
	光村図書			○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		○	○		14
	日本文教出版		○	○					○						○	○	○	○	○		8
	Gakken		○	○	○			○	○			○			○		○				8
	あかつき教育図書			○					○	○	○	○				○	○				7
	日本教科書			○					○			○				○					4
4 本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	東京書籍											○		○	○	○	○		○		6
	教育出版	○	○												○		○		○		5
	光村図書					○	○	○	○	○	○	○	○			○	○			○	12
	日本文教出版		○	○											○						3
	Gakken		○		○			○				○		○	○		○				7
	あかつき教育図書											○	○				○				3
	日本教科書											○					○				2

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	p22「いじめにあたるのはどれだろう」題材が良い。(答えがない題材でいろいろな意見がでるから) p88より、アンケート調査が書いてあって良い。
3	「考えよう」、「みつめよう」を通して、他者との議論をしやすく作られている。
4	①～③の観点から良いと感じた。 様々な立場の人の考えを想起する設問があり、多面的・多角的に考えることができる。 Plus の内容が「考える道徳」に合致する。 挿絵が多く、話のイメージが湧きやすい。 探究の対話、P4Cが入っていて、色々な場面で役立つ。 「考える道徳」につながる内容構成になっている。
5	題材が身近であり、主体的に考えやすい。
6	ポスターや写真、コラムなど生徒にとって身近な話題が教材になっている。
7	話題の芸能人やCMやニュースなどで話題になっていることが様々に盛り込まれている。教科書に記入スペースが多く、自分の考えをまとめやすい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	身近な写真やイラストがあって良かった。
2	安藤百福(カップラーメンミュージアム)、杉原千畝、相模の大凧、外国から来た転校生、など、神奈川にゆかりのあるテーマや、外国籍生徒が増加しつつある現在の状況の中で扱いやすいものが入っている。
3	自己の学びを振り返るページがあり、深まりを感じられる構成になっている。 マンガ、ユーチューバーなど時代にあった身近な題材が使われているため、取り組みやすい。 対話ができるものが多く、生徒の話す機会を増やせる。
4	SNSの使い方や言葉遣いなど、普段の生活に関連させることができる。
5	2年生の教材に「六千人の命のピザ」が掲載されており、藤沢市ゆかりの杉原千畝を取り上げているところに地域との関連を感じる。
6	情報モラルや情報ツールについての題材も充実していて、本校の生徒の実態に関連するテーマも多い。

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	p34より、地球のいろいろな生きもののイラストが描いてあって良い。(文章ではなく)
3	個性や、いじめなど、中学生の時期に感じてほしいこと、よく考えてほしいことのテーマが多く構成されていると感じました。自己を見つめ直したり、主体的に取り組める内容で、工夫されていると感じました。
4	マークやテーマごとに分けられているところが扱いやすいように感じる。写真・漫画・イラストが豊富でわかりやすい。
5	読み物教材の長さもちょうどよく、思考を深めるポイントがある。
6	①～③の観点から良いと感じた。ワークシート一体型で扱いやすい。
7	ジェンダーの教材が良いと感じた。 内容が深く、議題が深まると思った。
8	発問の構成がわかりやすく、道徳の指導がどの教員でも共通ですることができる。
9	読み物教材が多いため、主人公やその現象など自分事として考えやすい。
10	道徳だけでなく、生活や教科等にも活かせる内容になっている。
11	問の3つめには「自分(あなた)にできることはなんだろう?」など、授業の自分へ向けた視点があり、実生活に置き換えて自分事として考えられる問いかけがあるのがよい。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	身近な写真やイラストがあって良かった。
2	杉原千畝(6千人の命のビザ)が本県にかかわるところである。UDフォントが目優しく、扱いやすい。
3	読みやすさがあり、また興味関心を引き出す工夫がある。
4	現一年生には合っている。教科書ひとつあれば完結できる。
5	現代の子どもたちにとってなじみ深いテーマが設定されているため、取り組みやすい。

令和7年度使用中学校用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧
 道徳

光村図書

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	題材以外にも「自分の気持ちを相手に伝えるには」など道徳に必要な考え書いてあって良い。キーワードごとに色分けされていてわかりやすい。
3	内容が多いテーマもありましたが、少ない内容で構成されたテーマもいくつかありました。少ない内容なので、テーマについてよく考えさせられる形になっていたと思います。主体的に取り組める内容で、工夫されていると感じました。
4	①「考える道徳」につながる内容だと考えている。 ②議論しやすい内容になっている。 ③体験的な学習の工夫に関しては、教員の工夫も含めて今後改善が必要であると考えている。概ね満足の工夫であると考えている。
5	「演じて考えてみよう」という実際にその場面を想定して自分だったらどう考えるか・感じるかを知ることができる活動がある。内容の分量が適切で見やすい。体裁がよい。機械的な内容や表現でなく「心」がある内容・表現だと感じた。「この教科書がめざした1年生の姿」および「保護者の皆様へ」に上から目線ではなく誠実な編集姿勢が感じられる。自分の考えをまとめたり、他者との意見交流を行ったりする場面が設定されていると感じる。議論する授業の形が多い。
6	生徒の発達段階に応じた題材選びとなっている。一つ一つの課題に取り組みやすい内容、この時代、命や平和につながる題材が多くある。「深めたいむ」を活用することで主体的・対話的な学習につなげることができる。絵や図のバランスが良く、入りやすい。議論させるべき内容の明示が多い。「優しさの光線」で、「僕にしかない優しさ。僕だけがもっているもの。」という記述が、考える道徳になっている。
7	見やすく今まで使用していたため分かりやすい。慣れているため使いやすい。
8	構成が分かりやすく、題材が入りやすい。全体の構成が生徒にとって親しみやすい。深いと感じる教材が多い。
9	読み物教材の分量が適切であり、内容も充実していると思われるため。
10	伝統文化を中心に充実した内容だったから。
11	教材が内容項目で分けられていて、どんなことについて考えるのかわかりやすい。
12	現在使用しており、基本的に教材が大きく変わっていないので教材研究がより深められる。「道徳の学習をはじめよう」が各学年に配置され、学習の内容と方法が明確で、課題をもって学習に臨めるよう編集されている。三年間かけて人権意識を高められるように編集されている。
13	現在使用しているものと作りがあまり変わらないので、現在使用している教科書を使う方が生徒にとって負担が少なく、考えやすいのではないかと思います。
14	項目に対して、作品数が多いため、学年やクラスの実情に応じて作品を選択することができる。また、発問もわかりやすく、生徒たちが考える道徳につながりやすい。
15	②の点で、テーマが明確で分かりやすい。そのテーマを話しあえばよいことが分かる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	内容が多いテーマもありましたが、少ない内容で構成されたテーマもいくつかありました。少ない内容なので、テーマについてよく考えさせられる形になっていたと思います。本校では知識の習得は得意としていますが、知識の活用を苦手としている生徒も多いため、適切かと思いました。
2	考える能力が高い本校の生徒にとって、適切な内容であると考えている。
3	本校の生徒の実態から見て、適切である。文字の分量や装丁等が見やすく、すんなりと読めるのではないかと。議論が多いことが良い。題材が身近である。
4	生徒の状況から起こりうる内容と関連づいている。写真資料や挿絵、グラフなどが内容を理解するために役立つ。長時間集中力を保つことが苦手な生徒が多いため、活動したり話し合いをしたりとメリハリをつけた授業をする方が身につけやすい。この教科書はただの読み物であるものが少なく、生徒たちが率先して取り組みやすい仕組みになっている。小学校の題材がもう一度入っているため、比較できる。
5	文章量などもちょうどよいと思った。
6	見やすいし、わかりやすい。
7	理解力がある生徒が比較的多く、議論するための教材が多いため扱いやすいと考える。
8	伝統文化の大切さについて、重点的に書かれていたから。
9	考え、議論する道徳を目指した時に、生徒が自分ごととして考え、葛藤するような教材がある。
10	本校の生徒が1時間で学習するのに適切な分量であり、本校の教育目標である「自主自律の精神を育む」や「自己肯定感を高める」のに適した教材が多く収められている。
11	現在光村図書の教科書を使用しているので、題材の入れ替えがあつたとしても使いやすいのではないかと感じた。
12	短めの教材が多いので読み解く能力がなくても比較的わかりやすい。
13	本校生徒の実態から見て適切である。作品数も多く、わかりやすく題材が多いため。
14	テーマが明確であることで、意見交換等を活発に行うことが期待できる。
15	今年度使用教科書のため、継続性の観点からも実態に合っていると考える。

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	目次とキーワードが見やすい。「サッカーの漫画を描きたい」の題材は生徒はうれしそう。
3	テーマやユニットがとともわかりやすい。イラストや漫画も多く、登場人物表記が他と一線を画する。
4	Well Being カードが価値項目と繋がっていて、観点がわかりやすい。
5	多様性を意識した教材や持続可能な社会について考える教材など。
6	日常生活に結びつきやすい教材が多く、生徒が自分事として考えられる場面を多く設定できる。
7	発問が必ず2つにしぼられており、それぞれの教材からじっくり議論できる構成となっている。また、題材の間に「視野を広げて」や「学びを深めよう」などのコラムも多くあり、多面的多角的にものごとを考えやすいつくりになっている。
8	間のなかに必ず“自分にプラス1”という項目があり、自分事として考えを深められる。真剣に考えさせられる題材が多い。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	本校の生徒が興味を持ちそうな内容だった。
2	外国籍生徒が多く在籍する本校において、「18違いを乗り越えて」は適していると思われる。
3	生徒たちのよく知るマンガなどを題材としたものもあり、取り組みやすい題材が多くある。

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	SNS等、身近に捉えられるテーマが多いと感じました。自己を見つめ直したり、主体的に取り組み、中学生の現状に合わせたテーマで構成されていると感じました。
3	子どもの視点でスタートしている。身近な話題を効果的に使っている。
4	マークとユニット学習がわかりやすい。考えを深める4つのステップが示されているが、展開については授業者の自由度が高そうなどが良い。
5	内容が他の教科書より教養レベルが高い。
6	絵や図の挿入が分かりやすく、理解しやすい。 自分の考えを深める活動がしやすい。
7	考えを深める4つのステップによって、教員が指導しやすい。生徒にとっても考えやすい。
8	生徒の実情に近い題材になっており、生徒が自分事として捉えることができるようになってきている。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	SNS等、身近に捉えられるテーマが多いと感じました。本校でも、SNS関係のトラブルや、中学生ならではの問題も少なからずある現状のため、適切かと思いました。
2	生徒の興味・関心を見据えた流れになっている。
3	杉原千畝が本県にかかわるところである。写真とイラストが見やすく、扱いやすい。
4	レベルが高いが、内容は扱いやすい。各内容項目がわかりやすく、読み解きやすい。
5	多様な背景、職業の人物に注目しているため子どもが多角的に考えるきっかけになる。
6	3年生の教材に藤沢市ゆかりの杉原千畝を取り上げているところに地域との関連を感じる。
7	実態に近く、親しみやすい題材になっている。マンガなど、楽しんで取り組める内容になっている。

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	アーティストや内容・トピックが生徒の関心をひく。身近な場面から考える道徳につながる。18「ドナー」は「死」を通して「新たな生」を感じ取る題材で良いと思った。身近な事例に対して自分ごととして比較できそうなテーマの話が多い。「考える道徳」につながる内容構成になっている。
3	自分との対話や日常と関連している。
4	図や挿絵などが添付されていて、考えやすく、理解しやすい。
5	葛藤教材の内容がよく、授業を構築しやすいものが多いため。
6	生徒の発達段階や行事などの時期に合わせて指導内容が構成されている。
7	それぞれの学年にメジャーで葛藤させる題材が多くあると感じ、議論する道徳につながるのではないかと思う。また教書の色分けがシンプルでわかりやすいと感じた。
7	現代の話題をテーマにした教材が多く、生徒が興味を持ってアプローチできるように感じられた。また、文章が比較的短く、生徒が主題をつかみやすい。3学年の発達段階に合わせて、自分を見つめることから始まり、考えを深めるところまでアプローチできる構成になっており、議論する道徳の授業づくりの一助になる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	目次・テーマがわかりやすく、絵や写真が見やすい。有名人の名前から生徒の興味・関心を引く内容となっている。身近なテーマが多く、生徒の興味をもちやすい内容である。
2	イラストがよい。 QRコードがある。 視覚的に分かりやすい工夫が施されているため、取り組みやすい
3	それぞれの学年にメジャーな題材が多く設定されているので、生徒にとって考えやすいのではないかと思う。

その教科書が適切である理由	
3.道徳の観点	
①道徳的な課題を生徒が自分との関わりの中で、主体的に考え、自分の考え方、感じ方を明確にすることができるよう、「考える道徳」につながる内容構成になっているか。	
②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるために、多様な考え方、感じ方と出あい交流する「議論する道徳」につながる内容構成になっているか。	
③発達の段階に応じて、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れるための工夫や配慮がなされているか。	
1	考える道徳、議論する道徳ができる構成になっている。
2	テーマをさまざまな立場から考えることができ、議論が活発にできそう。
3	教材で現代的な話題や課題を扱っていて、生徒にとって考えやすい。
4	巻末にあるウェルビーイングカードをもとに、自分の価値観を見つめ直し、他者とのやりとりを通してより考えを深めることができる。

4.本校の生徒の実態や地域等の特性との関連	
1	マンガなどを利用しており、わかりやすい。
2	文章量が少なく、読みやすい。 テーマがはっきりしているため考えやすい。